



運輸安全報告書

2024 年度

静鉄ジョイステップバス株式会社



街にいろどりを。人にときめきを。

目次

1. 輸送の安全に関する基本的な方針	3
2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況	4
3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計	5
4. 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統	6
5. 輸送の安全に関する重点施策	7
6. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置	10
7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況	19
8. 国土交通省 中部運輸局による運輸安全マネジメント評価	30
9. 輸送の安全に係る内部監査の結果	32
10. 輸送の安全に関する投資等の実績額	37
11. 各種表彰関係	38
12. 貸切バス事業者安全制評価制度 [三ツ星] 認定	39
13. 安全管理規程・安全統括管理者	40
14. 事故、災害等に関する報告連絡体制	46
一般貸切自動車運送業者安全情報	47

本レポートは・・・

**お客様からより一層信頼され、地域社会の発展に貢献できることを
目指して、私たちが「安全・安心・快適」を第一としたサービスを提供する
ために取り組んでいることを紹介するものであります。**

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

安全輸送方針

当社では、輸送の安全確保に関する基本方針を以下のように定め、全社員による安全を最優先とする体制の維持・向上に努めてまいります。

安全輸送方針

静鉄ジョイステップバス株式会社は、
静鉄グループの
「安全・安心・快適のあくなき追求」
という経営理念のもと、
旅客及び車両の安全確認を怠ることなく、
絶えず事故防止活動
を継続することを誓います。

私たちの運転行動は、「**認知**・**判断**・**操作**」であり、
そのミスによって重大な事故を引き起こす可能性を
秘めています。

- 常に正しい「**認知**」をするために社員は、
健康管理を確実にを行います。
- 常に適切な「**判断**」をするために社員は、
交通ルールや社内規則を守ります。
- 常に正確な「**操作**」をするために社員は、
車両を確実に点検し、訓練によって
運転技術を磨きます。

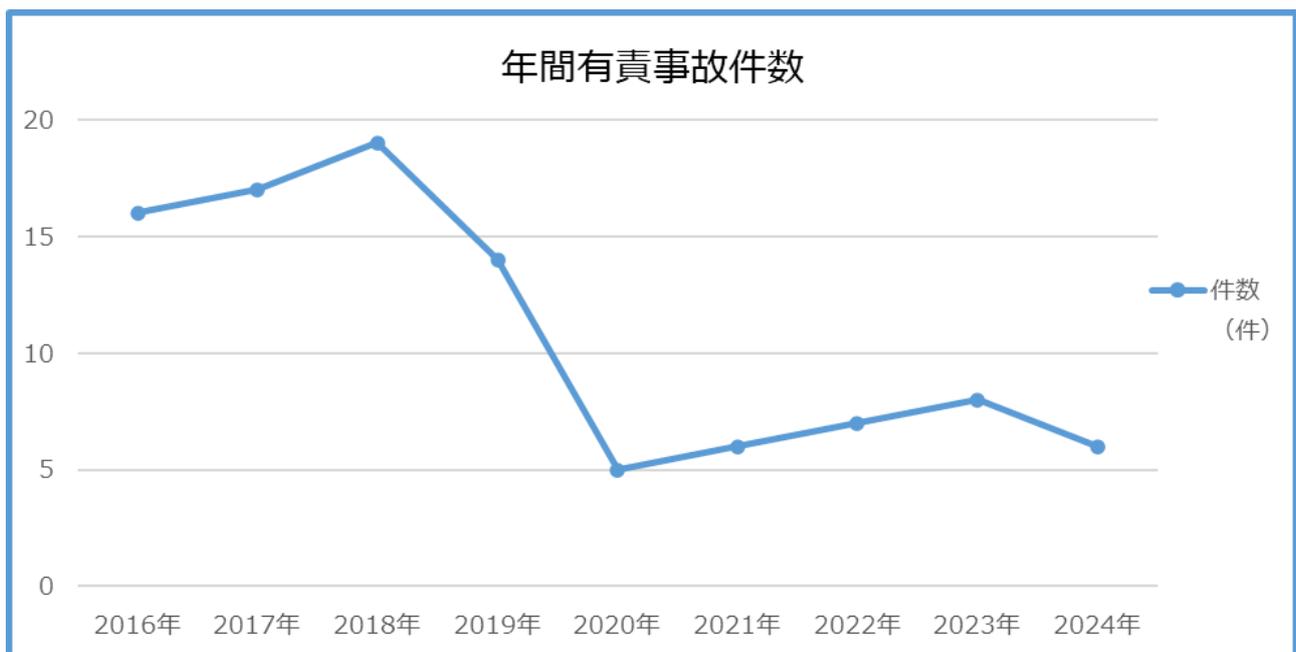
2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況

目 標		事故件数	達成状況
重大事故件数 (静岡運輸支局報告)	0件	0件	○
人身事故件数	0件	0件	○
年間有責事故件数	4件以内	6件	×
年間事故防止目標に 起因する事故	0件	3件	×

2024年度は、前年度の事故原因の多くが確認不足による事故であったため、危険を予測し、回避するための自らへの注意喚起の手法である「指差確認呼称」を確実に実施し、物損事故を前年度より半減させることを目標に取り組みいたしました。

年間有責事故件数

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
件数(件)	16	17	19	14	5	6	7	8	6



3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

2024年4月1日から2025年3月31日までの期間における事故件数は、次のとおりであります。

2024年度	
交通事故	0件
車両故障	0件

【参考】自動車事故報告規則第2条（抜粋）

この省令で「事故」とは、次の各号のいずれかに該当する自動車の事故をいう

- (1) 自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、もしくは接触したもの
- (2) 10台以上の自動車の衝突又は接触を生じたもの
- (3) 死者又は重傷者（注1）を生じたもの
- (4) 10人以上の負傷者を生じたもの
- (5) 自動車に積載された次に掲げるものの全部若しくは一部が飛散し、又は漏えいしたもの（危険物・火薬類等）
- (6) 自動車に積載されたコンテナが落下したもの
- (7) 操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に傷害（注2）が生じたもの
- (8) 酒気帯び運転無免許運転、大型自動車等無資格運転を伴うもの
- (9) 運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの
- (10) 救護義務違反があったもの
- (11) 自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの
- (12) 車輪の脱落、被牽引自動車の分離を生じたもの（故障によるものに限る。）
- (13) 橋脚、架線その他の鉄道施設を損傷し、3時間以上本線において鉄道車両の運転を休止させたもの
- (14) 高速自動車国道又は自動車専用道路において、3時間以上自動車の通行を禁止させたもの
- (15) 前各号に掲げるもののほか、自動車事故の発生の防止を図るために国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの

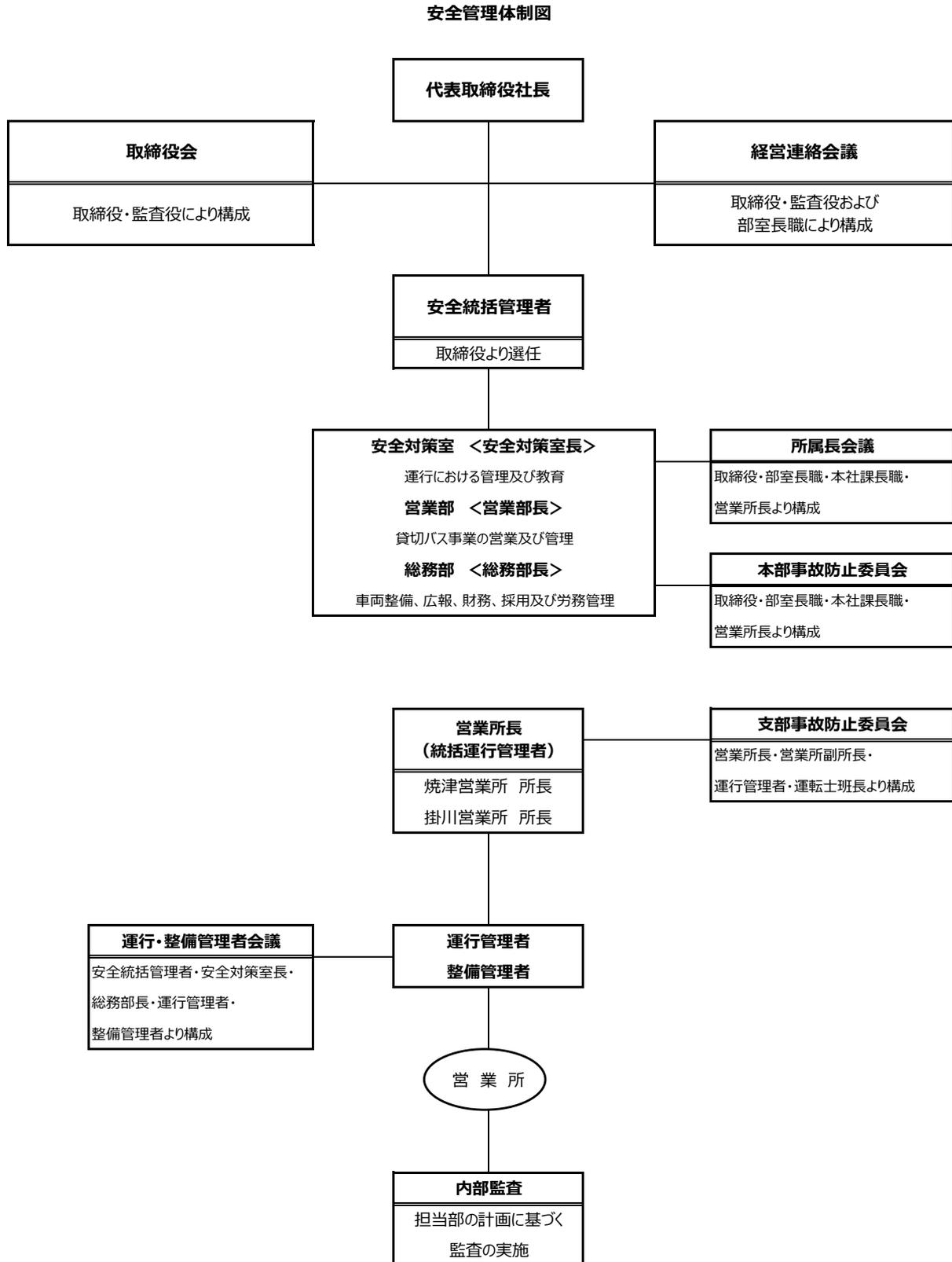
注1：14日以上入院を要する傷害や、入院を要する傷害で治療を要する期間が30日以上のもの等

（自動車損害賠償保障法施行令 第5条第2号又は第3号）

注2：11日以上治療を要する傷害（自動車損害賠償保障法施行令 第5条第4号）

4. 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統

輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制



5. 輸送の安全に関する重点施策

輸送の安全確保に関する基本的な方針に基づき、重点施策を定めて実施してまいりました。

年間事故防止目標

指差確認呼称を確実に実施し、物損事故を半減する（4件以下）

後退時の操作手順5項目

- ①一時停止しハザードを点灯後、一呼吸おいて駐車スペース全体の確認
- ②窓を開け、顔を出して目視確認を行う
- ③狭小地等で安全が確認できない場合は下車確認する
- ④出来る限り真っ直ぐな状態でバックする
- ⑤完全に停車する前2mの位置で一時停止し再度の確認を行ってから
時速5km程度でバックを行い完全停車する

年間事故防止施策

1. 安全行動の確実な実施

- 厳正点呼期間の設定（年間2回）および期間中の点呼立ちあい
- 後退時の操作手順5項目の実施状況の確認（出先での確認）
- 右左折時には最徐行・一時停止の実施
- 相互協力による、後退誘導の実施
- アルコール検知異常者の撲滅（検知前にうがいを実施）
- 出発前に車両周回確認

2. 情報の共有

- 事故・トラブル発生時の迅速な連絡・指示
- ドラレコ映像によるハザードポイントの情報共有
- ヒヤリハット情報収集の強化（強化期間年間2回・表彰を年1回実施）

3. 営業所単位での事故防止体制の構築

- 健康管理について面接実施
- 改善基準告示の改正に伴う違反防止
- 班別会議・班長会議・運行管理者会議の実施

【 ※出発点呼時に年間・月間事故防止目標の唱和 】

防衛三原則の徹底

1. 調節

運転は常に道路・交通・天候の状況に応じた安全速度に調節し、みずから責任事故を起こさない。

2. 集中

道路付近の通行人・車両等に対しては、絶えず注意力を結集して他人の事故に巻き込まれない。

3. 謙譲

安全のためには相手の不法・不当行為には、みずからの権利を思いやりの気持ちをもって、譲り合いの精神で進んで避譲する。

重大事故撲滅5項目の徹底

1. 発車の操作

①指差確認呼称「左・前よし、右よし、車内よし発車します」を行う。

2. 交差点の操作

①黄色信号の進入は絶対厳禁とする。

(歩行者用信号点滅時は速度を緩め、停止の準備をする)

②右折時には、交差点中心で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き一旦停止した後、徐行して進行する。

(矢印信号は除く)

③左折時には、ハンドルを切る手前で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き一旦停止した後、徐行して進行する。

(矢印信号は除く)

3. 横断歩道の操作

①歩道の手前では、歩行者の有無を「歩道よし」と呼称する。

②歩道に進入する前には、必ずアクセルペダルから足を離しブレーキペダルに足を置く。

4. 車間距離の操作

①走行中は、速度に応じた追従距離を確保。

②停車中は前車のナンバープレートが確認出来る車間距離 2 m以上を確保する。

5. 危険を予知した時の操作

①すぐに停止できる速度で徐行を行う、また一旦停車する。

※危険を予知した時とは、「子供の飛び出し」や「自転車・二輪車・バイクの飛び出し」等の予知された時であって予め場所は指定しない。過去の発生場所は実施。

月間事故防止目標

重点施策に対応して、輸送の安全を確保するために策定した必要な計画とその実施状況については、次のとおりであります。

時 期	目 標	達成状況
4月	交通弱者に注意したハンドル操作 (4～6月安全運転コンクール実施、春の全国交通安全運動)	○
5月	確実な始業・終業点検の実施(4～6月安全運転コンクール実施、春の全国交通安全運動) ※日々の日常点検の重要性を再度確認	○
6月	梅雨期・降雨時の急のつく運転の厳禁(4～6月安全運転コンクール実施) ※急発進・急ブレーキ・急ハンドルの厳禁	○
7月	車庫・校内・駐車場内での、自損事故「ゼロ」(夏の交通安全県民運動実施) ※出発前の車両周回確認、後退操作手順5項目の実施	○
8月	到着時の車内置き去り防止・忘れ物確認の実施 ※車内でのアナウンス、車内見回りを確実に実施し、置き去り・忘れ物を防止	○
9月	シートベルトの目視確認の実施(秋の全国交通安全運動実施) ※車内事故防止、シートベルト着装案内	○
10月	改善基準告示・社内規定の遵守 ※連続運転にならない運行計画、自身による意識向上	×
11月	渋滞、混雑時の安全な車間距離確保 ※安全な車間距離を確保と渋滞時のイライラ抑制	○
12月	16時からのライトオン (年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施、年末の交通安全県民運動) ※16時からのライトオンで相手に自車の存在を認識させる	○
1月	雪道走行・凍結箇所の事故防止(年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施) ※気象情報の早期取得、早めのチェーン着装判断	○
2月	自ら健康管理、健康起因による事故「ゼロ」 ※十分な睡眠とウイルス感染予防のための健康・体調管理	○
3月	危険予知(KYT)して防衛運転の実施 ※死角に隠れた危険を予測し、オーバーハング・内輪差を考慮した運転	○

6. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

1. 経営トップによる事故防止・安全への取り組み

2024年度も全社員講習会を春と冬に2回実施し、代表取締役社長より、我々バス事業者において「安全輸送こそが最も重要なことであり、事業継続の大前提である」ことを伝え、この最も大切にすべき重要な価値観について全従業員で再確認いたしました。また、焼津営業所、掛川営業所において、双方コミュニケーション・意見交換を目的として職場巡視を実施いたしました。

全社員講習会

実施日	①2024年 4月 3日・ 4月 5日 ②2024年 12月18日・ 12月24日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員含む全従業員



職場巡視

実施日	焼津営業所 ①2024年 9月12日・ ②2025年 2月21日 掛川営業所 ①2024年 9月12日・ ②2025年 2月21日
参加者	各営業所 所長・ 運行管理者・ 安全対策室 副室長、係長



2. 安全統括管理者による職場巡視

輸送の安全に関する体制の課題、問題点を的確に把握する立場として、安全統括管理者が各営業所へ出向き、関係法令等の遵守状況の確認や重要な事項を直接伝達すると共に、「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」13項目に沿った教育の進捗状況の確認・指導をするために職場巡視を実施いたしました。

焼津営業所 職場巡視

実施日	2024年 6月19日・9月26日・ 12月 6日・2025年 3月 3日（年度内 4回）
参加者	営業所 所長・運行管理者・乗務員・安全対策室 副室長、係長



掛川営業所 職場巡視

実施日	2024年 6月17日・9月26日・ 12月 6日・2025年 2月27日（年度内 4回）
参加者	営業所 所長・運行管理者・乗務員・安全対策室 副室長、係長



3. 定例会議にて事故防止

1. 所属長会議

参加者	会長・社長・安全統括管理者・本社管理職・営業所長
実施日	4月26日・5月30日・6月28日・7月25日 8月29日・9月30日・10月30日・11月27日 12月26日・2月7日・2月26日・3月28日

2. 本部事故防止委員会

参加者	会長・社長・安全統括管理者・本社管理職・営業所長・ 内部監査員
実施日	4月8日・5月9日・6月5日・7月8日 8月13日・9月5日・10月11日・11月13日 12月11日・1月14日・2月7日・3月21日

本部事故防止委員会の目的

- 議論を通じ、自動車運送事業者（バス事業者）の使命は輸送の安全確保が絶対的な条件であり、社会的な責務であることを認識させること
- 更なる安全管理体制の向上や安全風土を構築させるための、再発事故防止に必要な見直し・改善を行うこと
- ヒヤリハットおよび危険運転事例について、ドライブレコーダーを活用し、経営トップ・安全統括管理者をはじめとする管理職間で情報共有を図り運転士の指導に活かすこと

3. 支部事故防止委員会

	焼津営業所	掛川営業所
参加者	各営業所 所長・運行管理者・運転士班長・乗務員 等	
実施日	6月24日 2月6日 3月28日	4月11日 3月20日



4. 全運転士への個人面接指導

営業所長による個人面談

	焼津営業所	掛川営業所
カウンセリング付き 適性診断受診後の指導	14名	(対象者なし)
適齢診断受診後の指導	4名	6名
定期健康診断結果に基づく指導 (眼底検査結果に基づく指導含む)	29名	10名
特定業務従事者健康診断結果に基づく指導	34名	10名
SAS簡易検査結果に基づく指導	10名	3名
MRI検診結果に基づく指導	16名	6名
心臓・大血管疾患スクリーニング検査結果に 基づく指導	5名	1名
飲酒習慣アンケート結果に基づく指導	2名	2名
ドライブレコーダーの記録を利用した 運転特性に応じた個人指導	126回	47回
デジタコ(安全日報)の記録を利用した 運転特性に応じた個人指導	1名	1名



5. 緊急時対応訓練・重大事故発生時対応訓練

実施日	2024年 8月26日・8月27日・8月28日																		
場 所	本社会議室・焼津営業所 車庫内																		
参加者	安全統括管理者・各営業所 所長・運行管理者・運転士・ツアーガイド・安全対策室・営業部・整備課・総務課含む全従業員																		
訓練目的	高速道路上での交通事故の発生状況や交通安全のポイント、渋滞時の推奨車線解説など、より安全に高速道路を利用できるよう NEXCO 中日本高速道路の方による交通安全セミナーを実施。セミナー後は車庫内にて緊急時の情報伝達方法の確認、乗客誘導、脱出の仕方等想定訓練を実施し、万が一の際に落ち着いて行動ができることを目的とする。(知識普及、問題解決、参加体験型訓練)																		
訓練項目	<p>[座学]</p> <p>NEXCO 中日本高速道路の方による「高速道路交通安全セミナー」</p> <p>高速道路上における危険な場面、防衛運転について、緊急時の対応・注意点など (悪天候により8月28日は来社によるセミナーは中止、8月27日のセミナー録画映像を利用)</p> <p>【セミナー内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1.NEXCO 中日本の概況</td> <td>6.緊急時の対応</td> </tr> <tr> <td>2.セミナーの目的</td> <td>・事故、故障時</td> </tr> <tr> <td>3.高速道路の事故状況</td> <td>・あおり運転</td> </tr> <tr> <td>4.事故の発生状況</td> <td>7.安全な走行のために</td> </tr> <tr> <td>5.危険な場面と防衛運転</td> <td>・シートベルト着用</td> </tr> <tr> <td>・渋滞最後尾の自己防衛</td> <td>・落下物</td> </tr> <tr> <td>・危険すぎる「ながら」運転</td> <td>・その他</td> </tr> <tr> <td>・逆走車両からの防衛運転</td> <td>8.まとめ</td> </tr> <tr> <td>・ETC の安全・快適なご利用方法</td> <td></td> </tr> </table> <p>[緊急時情報伝達・実地訓練]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗務員と運行管理者にそれぞれ模擬訓練を実施 ・緊急時の非常口の取り扱い方、非常口からの脱出訓練の実施 	1.NEXCO 中日本の概況	6.緊急時の対応	2.セミナーの目的	・事故、故障時	3.高速道路の事故状況	・あおり運転	4.事故の発生状況	7.安全な走行のために	5.危険な場面と防衛運転	・シートベルト着用	・渋滞最後尾の自己防衛	・落下物	・危険すぎる「ながら」運転	・その他	・逆走車両からの防衛運転	8.まとめ	・ETC の安全・快適なご利用方法	
1.NEXCO 中日本の概況	6.緊急時の対応																		
2.セミナーの目的	・事故、故障時																		
3.高速道路の事故状況	・あおり運転																		
4.事故の発生状況	7.安全な走行のために																		
5.危険な場面と防衛運転	・シートベルト着用																		
・渋滞最後尾の自己防衛	・落下物																		
・危険すぎる「ながら」運転	・その他																		
・逆走車両からの防衛運転	8.まとめ																		
・ETC の安全・快適なご利用方法																			



6. 救命講習会

実施日	2024年 7月29日・7月30日・7月31日・8月 1日・ 8月 5日・8月22日・8月23日・9月10日
場 所	志太消防本部 焼津消防署 救命指導室
参加者	運転士・ツアーガイド・各営業所 所長・運行管理者・営業所 内勤者
目 的	緊急時に救急車が到着されるまでの応急処置が救命において重要であり、 旅客や従業員、大切な人を守るための必要な知識と技術を学ぶ
講習項目	志太消防本部 救命指導者（救急隊）による <ul style="list-style-type: none"> ・観光地に多い搬送例について ・応急手当の必要性について 応急手当の目的、必要性、心肺停止の予防等 ・応急手当の基礎知識について 二次災害（事故）に遭わないために救命に取り掛かる際の注意事項 基本的な心肺蘇生法、A E Dの使用法 異物除去法、回復の体位、止血法、熱中症応急処置、その他 ・バス車内で有事が起こった際の対応の仕方 高速道路上走行時の救急車の呼び方、バス車内での心肺蘇生方法



7. 運輸防災マネジメント指針

頻発化・激甚化する自然災害が輸送の安全の脅威になっています。防災意識を一層向上させ、防災体制の構築と実践を進める際の参考とすべき考え・心得を取りまとめた防災基本方針を制定しております。

防災基本方針

静鉄ジョイステップバス株式会社は、
自然災害発生時における対応では安全を最優先し、
お客様と社員の安全確保と事業資産の保護を図り、
災害復興における輸送使命を果たすことを基本方針とします。

【1】東海沖地震における津波避難

人命を最優先し指定の避難場所へ速やかに避難します。

【2】台風・大雨による水害避難

人命を最優先するとともに車両浸水被害を防止します。
※原則として安全場所へ責任を持って車両を移動します。

【3】事業拠点の見直し

事前のリスク回避としてハザードマップを基に営業所の移転を策定します。

事業継続計画 (BCP)

自然災害は必ず起きることを心得、発生時に冷静な判断と行動ができる体制・具体的(計画)を策定するとともに定期的な訓練を実施します。

防災訓練の実施

実施日	2024年 10月 9日
場 所	本社・焼津営業所・掛川営業所
参加者	安全統括管理者・安全対策室・焼津営業所 所員、乗務員・営業部・総務課・整備課・掛川営業所 所員、乗務員
目 的	<防災基本方針>【1】東海沖地震における津波避難 ○人命を最優先し指定の避難場所に速やかに避難 ○非常時に旅客の安全を守るための対応を再確認させる
訓練項目	<ul style="list-style-type: none"> ・Safetylink24 緊急通報・安否確認システムを利用した安否確認訓練 ・本部及び支部における要員招集訓練、情報伝達訓練 ・運行車両との情報伝達訓練 ・従業員の一時的避難訓練（避難場所、避難経路の確認） ・消火器・発煙筒の使用訓練及び使用方法確認 ・三角表示板（停止表示板）の設置方法確認



地震防災措置規程、自然災害・異常気象時における運行規程の見直し

2024年8月に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表を受け、自社の地震防災措置規程に南海トラフ地震臨時情報（注意・警戒）が発表された場合の対策、行動指針を追加しました。同じく8月の台風10号により焼津車庫が一部冠水し、車庫内にて車両退避を行った結果を鑑みて自然災害・異常気象における運行規程の対策、措置等を見直しを行いました。



8. 厳正点呼強化期間

型通りになりがちな日常の点呼姿勢を自らが今一度振り返るよう厳正点呼強化期間を設け、実施期間には 経営トップによる立会点呼を実施いたしました。

実施日	① 2024年 6月 1日 ~ 6月15日 ② 2024年 11月 1日 ~ 11月30日
場 所	焼津営業所・掛川営業所
対象者	各営業所 運行管理者、運転士、ツアーガイド



9. 健康管理と健康起因事故防止の取組み

- ①年2回の健康診断、産業医の見解に応じ所属長が運転士と面談を実施
(受診結果を産業医へ送付し職業運転士としての乗務可否に関する見解を受けております)
- ②年1回の眼底健診(視野障害起因事故防止)
- ③睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査(隔年にて実施・CPAP治療を継続している者は除く)
- ④脳MRI/MRA健診(3年に1回受診)
- ⑤心臓疾患・大血管疾患スクリーニング検査(該当運転士のみ3年に1回の頻度で受診)
- ⑥点呼モニターによる点呼実施時の健康状態(顔色、表情、音声等)の記録
- ⑦年1回のストレスチェック
- ⑧健康管理マニュアルの活用

10. 社内飲酒運転防止の取組み

4月、12月に従業員に対して飲酒習慣に関するアンケートを行い、統計結果を全従業員に共有しております。また前回のアンケート結果より飲酒習慣(飲酒量・飲酒頻度など)に大きく変化が見られた者に対しては、所属長へ報告をし、面談を実施して心身の健康状態の確認、ケアを行っております。

7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

1. 全社員講習会を実施（年度内2回実施）

実施日	2024年 4月 3日・4月 5日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員を含む全従業員
指導・監督者	安全統括管理者・総務部 部長・営業部 部長・安全対策室 副部長
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、社長のお話 ・ヒヤリハット提出数上位者表彰 ・2023年度の有責事故について ・2024年度事故防止目標について ・乗務員手帳、スタンダードマニュアル、乗務記録表について ・改善基準告示について ・点呼カメラについて ・ドライブレコーダー映像による講習



実施日	2024年 12月 18日・12月 24日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員を含む全従業員
指導・監督者	安全統括管理者・安全対策室 副部長、係長・ガイド教官・総務部 課長
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・安全輸送方針唱和 ・社長のお話 ・2024年度有責事故状況について ・2024年度改善基準違反について ・国土交通省中部運輸局による安全マネジメント評価について ・評価認定制度について ・運輸事業の安全に関するシンポジウム 2024 ～運輸の安全を支える人々、たゆまぬ努力～」メッセージムービー視聴 ・改善基準告示について ・お客様の満足度をあげるために（接客・接遇の心得について） ・[運輸防災マネジメント] 洪水・浸水害・巨大地震警戒発表時 車両退避フローについて ・静岡県駿東郡小山町大型貸切バス横転事故 事故調査報告書 公表の件 ・ドライブレコーダー映像による講習 ・ハラスメントについて



2. スタダードマニュアルを活用した教育

2024年4月に刷新したスタンダードマニュアルを活用し、お客様に安心し、満足してご利用いただける質の高い商品を提供していくために、マナー接客教育を実施しております。



3. ドライブレコーダー映像の活用

乗務員より提出されたヒヤリハット等のドライブレコーダー映像を活用し、下記の機会において共有や教育を行っております。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 全社員講習会（年2回実施） | ⑤ シニア教習 |
| ② 本部事故防止委員会 | ⑥ 安全対策室における教育 |
| ③ 支部事故防止委員会 | ⑦ 各営業所におけるグループ教育 |
| ④ 初任運転者・準初任者運転者教育 | ⑧ 各営業所における個別教育 |



4. 旅客自動車ドライバーの研修

実施日	2024年 8月 19日 ~ 8月20日
研修所	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所（茨城県ひなちなか市）
参加者	3名（運転士）
内容	車両の特性、運転適性検査（CRT）、交通心理学、日常点検、基本走行、ブレーキング、スキッド走行、課題走行（理論・実技）



5. カウンセリング付き定期診断を2年に1回受診

国土交通省により適正診断の受診が義務付けられている特定の運転者（初任運転者、高齢運転者及び事故惹起運転者）を除く運転士には、2年に1回NASVA自動車事故対策機構の一般診断を受診させ、その後、NASVAカウンセラーによるカウンセリング付き定期診断を受診し、事故を未然に防止するために、測定結果と日頃の運転ぶりを振り返りながら今後の自身の安全運転について考える機会を設けています。また、その結果をもとに所属営業所長が指導、面談を実施しております。

適性診断票
(カウンセリング付き一般診断)
(指導要領添付)
2024年7月9日
2024年7月9日に、
の結果は次のとおりです。安全運転のためにご利用ください。

【1】総合所見
(1)運転傾向
○高い点が認められた項目
動作の正確さ(100点)
感情の安定性(84点)
安全態度(81点)
協調性(78点)

【2】運転傾向についての診断結果

この診断票の取扱いには特にご注意ください。 - 1/8 -

適性診断指導票
一般診断 2024年7月12日(金)10時00分 ~ 10時30分

所属部署 焼津営業所
指導日・時間
指導者名 管理室 管理室 管理室
受診者名 2024年7月9日
指導事項記入欄 目覚、努力、精進、という観点から
本人記入欄

診断結果

【総合所見】
動作の正確さ(100点)
感情の安定性(84点)
安全態度(81点)
協調性(78点)

【指導内容】
【優れている点】
<感情の安定性> おだやかな人柄で冷静な運転ができる
<協調性> 周囲のことを考え協調性を持って人柄
<他人に対する好感> 優しい気持ちで接しようという
様子が窺われる
<協調性> 他人と協調できなくなることが時々ある
【注意したい点】
<気持ちのおおらかさ> 時々おどろかでない時があり、
當地っ張りな運転になるかもしれない。
【所見】
総合的に良い結果となっています。前回同様、動作の
正確さは衰えがなく、認知・判断・操作に優れていて、
冷静かつ慎重に運転できるかと思えます。反面、
気持ちのおおらかさや他人に対する好感が前回から
減点となっているため、心にゆとりを持って臨んで
ほしいと思います。長所を継続維持し、短所は改善
できるよう、今後も安全運転に心掛けてください。

6. 高齢運転士（シニア）への特別指導

65歳に達した日以後1年以内に1回高齢運転者のための適性診断として国土交通大臣が認定した適齢診断を受診し、その後3年以内ごとに1回の頻度での受診することが義務づけられておりますが、当社では該当運転士に毎年度適齢診断を受診させ、年に1度、社内独自にて実技を含めた特別指導も実施しております。

実施日	2025年 2月11日
場 所	本社会議室・焼津営業所 車庫内
対象者	65歳以上の運転士
指導・監督者	安全対策室 副室長
講習内容	<p>[座学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転のメカニズムについて（運転の3要素：認知・判断・操作） ・ヒューマンエラーについて ・アルコールスクリーニング検査 ・大型バス安全対策の現状について ・A S V、P C A安全技術について（DVD視聴） ・大型車の死角、オーバーハングについて（DVD視聴） ・K Y T「夜間・雨天時に潜む危険」（DVD視聴） <p>[実技] ※参加者全員実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の死角と特性 ・オーバーハング ・後退時のアゴ振り



7. 初任運転者に対して行う添乗による安全実技指導の内容について

	教育実施期間	車種	実技指導時間
教育実施期間	[初任運転者 4名]		
車種区分	・2024年 4月16日～ 6月12日	大型	105時間06分
	・2024年 7月17日～ 9月26日	大型	94時間10分
	・2024年 9月17日～ 11月11日	大型	61時間41分
添乗による 実技指導時間 (合計)	・2024年11月 1日～ 11月25日	大型	37時間07分
	[準初任運転者※ 該当者なし] ※当社定めにおいて直近1年間に該当車両の運転時間 20時間未満の運転者は準初任運転者としております		
実技指導の 具体的な内容	実際に運行する可能性のある経路(高速道路、坂道、隘路、市街地等)において、道路、交通及び旅客の状況並びに時間帯を踏まえ、当該運転者が実際に運転する事業用自動車と同一車種区分の自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗等により教育実施期間において上記の時間通り実技指導を行う (詳細は別紙関係資料参照)		
主なルート ・行先など	○当社請負契約輸送ルート(静岡市、焼津市、藤枝市、掛川市 他) ○静岡県内 各地(駿府城跡周辺、三保、日の出埠頭、御前崎、アクティ森、富士山静岡空港、県内 各球場、エコパスタジアム、高速道路 各サービスエリア及びパーキングエリア、しずてつジャストライン安全研修センター 他) ○山間部(日本平、富士山新五合目(表富士)、日坂・東山、牧之原、熱海熱函道路、亀石峠他 (詳細は別紙関係資料参照)		
添乗者 指導歴	添乗者：安全対策室 副室長 1992年入社以来大型観光バス運転士として従事し、2012年より運転士班長を命ぜられ、班員はもとより、同僚、後輩にも経験を生かした指導・育成を努める。2015年からは営業所の運行管理者として乗務員や車両の動向を掌握し常に安全の確保に努め、2017年より営業所長(統括運行管理者)として営業所の安全体制の確立に中心的な役割を果たす。2020年からは本社 安全対策室へ所属。副室長として事業全体の輸送の安全の確保に努めると共に、新たに雇い入れた初任運転者や準初任運転者に対する特別な指導(座学・実技)、監督も担当している。		



8. 山間地走行訓練

実施日	[座学] 2024年 7月 2日・7月10日 [実技] 2024年 7月 4日・7月 9日・7月12日・7月16日
場 所 訓練地	[座学] 本社会議室・掛川営業所 会議室 [実技] 箱根・熱海・亀石峠・山梨 昇仙峡・富士宮口五合目 (運転者の経験、能力に応じ行先を決定)
対象者	若年運転士（運転経歴）
指導・監督者	安全対策室 副室長
講習内容	[座学] ・過去に起きた山間地におけるの事故事例（横転・転落等）について ・フェード現象、ブレーキの仕組み、ペーパーロック現象について ・山間部走行操作（上り坂走行時、下り坂走行時の操作）について [実技] ※参加者全員実施 ・上り坂、下り坂における実技指導 等

9. スキー・スノーボード バスツアー ルート研修 及び 冬山雪道走行訓練

実施日	2024年 12月 25日
研修・訓練地	長野県 大町温泉・白馬地区 各スキー場
参加者	12名（運転士）
指導・監督者	安全対策室 副室長・営業部 貸切受注課 課長
内 容	積雪地でのチェーン脱着場の確認・スキー場間の道路の確認・ スキー場の位置、施設、乗降場所の確認



10. 雪上訓練

実施日	2025年 1月 8日～1月 9日
訓練地	長野県 志賀高原
対象者	若年運転士（運転経歴）
指導・監督者	安全対策室 副室長・掛川営業所 所長
内容	<p>[座学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒冷地における車両の取り扱いについて ・積雪、凍結路面の路面分類写真の確認と危険度について ・過去に起きた雪道道路におけるの事故事例について 等 <p>[実技]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒冷地における車両の取り扱いについて ・チェーン（シングル、ダブル）脱着訓練 ・積雪及び凍結道路の走行訓練 ・登坂、降坂時の走行訓練 ・スキー場の位置、施設の確認 等



1 1. 長電バス株式会社様 冬山研修交流会（他社バス会社 交流会）

実施日	2025年 1月 21日
研修・訓練地	長野県 長電バス株式会社 本社・志賀高原
参加者	安全統括管理者・安全対策室 副室長、係長 運転士7名（運転士班長 及び 同等経歴の運転士）・掛川営業所 所長
指導・監督者	長電バス株式会社 安全対策室・他 営業所長、運転士の方々
内容	<p>[座学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志賀高原など山間部走行での安全運行について ・タイヤチェーンの装着等について ・雪道でのヒヤリハット等について ・運行体制及び緊急時の対応について 等 <p>[実技]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪地でのタイヤチェーン装着等について ・走行研修 等



12. 運行管理者研修

実施日	2025年 2月 4日
研修場所	本社 会議室
参加者	各営業所 所長・運行管理者選任者・運行管理者補助者・安全対策室 係長
指導・監督者	安全統括管理者・安全対策室 副室長
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・点呼モニタリングチェック結果について ・点呼業務の言語化と法令化（マニュアル）現状確認 ・報告すべき状況の欠落がおきないような伝達方法（マニュアル）現状確認 ・出発点呼について ・乗務中の注意事項の伝達について ・繁忙期の受注管理について ・改善基準告示順守のための時間管理について ・点呼簿、乗務員台帳について ・2025年度の厳正点呼期間について 等



1 3. 外部機関が主催する輸送の安全に関する研修会・講習会等に参加

- 国土交通省主催 安全に関するシンポジウム2024（オンライン開催） 4名受講
- 中部運輸局 自動車事故防止安全セミナー 8名受講
- 第17回ナスバ安全マネジメントセミナー 2名受講
- 運輸安全マネジメント ガイドラインセミナー 3名受講
- 運輸安全マネジメント リスク管理セミナー 2名受講
- 運輸安全マネジメント 内部監査セミナー 6名受講
- 国土交通省 リスク感受性向上セミナー（オンライン開催） 1名受講
- 運輸防災マネジメントセミナー 上期・下期（オンライン開催） 各回 2名受講

1 4. 内部監査体制強化コンサルティングを実施

実施日	① 2024年 12月 20日 第1回コンサルティング ② 2025年 1月 30日 内部監査インタビュー者とのミーティング ③ 2025年 2月 6日 第2回コンサルティング ④ 2025年 2月 14日 第3回コンサルティング ⑤ 2025年 2月 19日 第4回コンサルティング ⑥ 2025年 3月 4日 第5回コンサルティング
場 所	静岡県総合社会福祉会館・本社会議室、商談室
参加者	総務部 部長・安全対策室 係長1名・焼津営業所 係長1名・ 営業部旅行営業課 係長2名・営業部貸切受注課 係長1名
指導・監督者	独立行政法人 自動車事故対策機構（NASVA）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・内部監査に関する知識と実施方法について（NASVA 内部監査セミナー受講） ・重点監査項目についてグループワークを実施 ・内部監査チェックリスト作成支援 ・経営トップ及び安全統括管理者への内部監査支援 ・現業部門における安全管理体制の確認方法について ・内部監査実施報告書の作成支援 等



8. 国土交通省 中部運輸局による運輸安全マネジメント評価

実施日	2024年 9月 18日～9月20日
場 所	本社会議室・焼津営業所 車庫内
出席者	経営トップ（代表取締役社長）・安全統括管理者・安全対策室 副部長・ 総務部 部長（内部監査リーダー）、課長・内部監査員（2名）
評価担当	中部運輸局 自動車交通部 地方運輸安全調査官（4名） 中部運輸局 静岡運輸支局長（立ち合い）
評価の趣旨等	各交通モードの事業法に基づく保安監査に加え、運輸安全マネジメント評価を行うことにより、いわば車の両輪として、より一層の安全の確保を図ることをねらいにする。 運輸安全マネジメント評価は、事業者の安全管理体制が適切に維持・改善され、それがシステムとして有効に機能しているかについて「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン」を指針として、事業者の取組に関し、優れている事項及びさらに推進していただきたい事項について評価・助言等を行う。 今回の評価では経営トップをはじめとする経営管理部門が輸送の安全を確保するため、安全管理体制をいかに構築・運用しているかについて確認する。
評価の方法	経営トップをはじめとする経営管理部門に対しインタビューと文書・記録類の確認を通じて、運輸事業者が構築した安全管理体制の更なる向上に寄与すべく次の事項のとおり評価・助言を行う。 【評価事項】：取組が優れている事項 【助言事項】：さらなる改善の余地がある事項 【期待事項】：助言事項には至らないものの取り組みの推進により安全体制の向上が期待される事項
総 評 (報告書より抜粋)	<p>【評価事項】 貴社における安全管理体制の構築及び改善に関する取組については、経営トップを始め社員が一丸となって安全の確保に取り組んでおり、以下に掲げる項目については、見直し・改善がなされており、評価します。</p> <p>①経営トップは、社員の定着率の向上に向けて、運転士の待遇面の改善を積極的に推進しているほか、自らの目で現場を観察し、整備部門が抱える課題を見出し職場環境改善や業務の効率化を指示するなど、社員の立場に立った労働環境の整備を積極的に推進していること</p> <p>②経営トップは、自社が遭遇する自然災害を想定し、自社の現状を把握した上で、下記の取組を積極的に推進していること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練等から見出された社員の避難経路や輸送施設の避難場所に関する課題に対して、リーダーシップを発揮し改善を指示、自らもその改善に向けて積極的に取り組んでいること ・実際に発生した巨大地震に関して政府より発令された地震情報もとに自社の対応を振り返り、その対応方針策定の検討を指示したこと ・安否確認訓練を繰り返すことにより全社一丸となった防災意識の醸成を図っていること

	<p>③安全対策室が中心となり、自社の課題を適確に把握しその解消を目的として中間管理者層・運転士に対して教育・訓練を実施し効果を確認するなど、更なる教育・訓練体制の構築に向け、積極的に取り組まれていること</p> <p>【助言事項】</p> <p>一方、安全文化の構築と定着を図り、安全性を段階的に向上させるためには安全管理体制の継続的な改善及び不断の取組が不可欠であることから、引き続き、経営トップが主体的かつ積極的に関与して頂くとともに、以下に掲げる項目について、更なる取組を講じることについて、ご検討下さい。</p> <p>①自社の安全管理体制の構築・改善のため内部監査のさらなる質の向上に向けて以下の取組を推進されること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動による内部監査要員の交替があった場合でも内部監査の質を低下させることのないよう内部監査実施要領・手順書等の策定すること ・内部監査要員の知識・技量の向上のため、関係する研修・セミナーの受講のみならず、運行管理や安全対策の経験をさせることや運行管理、安全対策室経験者の割合を増やすこと ・内部監査の実施にあつては、安全管理体制が経営トップから現業部門まで浸透していることを確認するため、経営トップインタビューによる確認のみならず、各種方針、施策の周知方法、浸透度・理解度など有効性に着目した内部監査を実施すること ・内部監査の質の向上を目的として、被監査部門へのアンケート実施による内部監査の有効性の確認や内部監査員相互のクロスチェックによる技量の向上を図ること <p>【期待事項】</p> <p>また、助言事項までには至らないものの、今後取組を推進されることで更なる安全管理体制の向上が期待される項目について、以下に記載します。</p> <p>①法令違反が疑われる事案が発生した際には、営業所のみならず全社一丸となった再発防止体制を構築したうえで、必要に応じて見直し・改善を行うなど一層の強化を図ることで、関係法令遵守等への取組強化に努められること</p>
<p>改善にむけた 措置</p>	<p>NASVA 自動車事故対策機構へ内部監査強化コンサルティングを依頼し、内部監査員の知識・技量向上を図るとともに内部監査実施要領、手順書等の見直しを行った。</p> <p>(詳細は 29 ページ： 7.-1 4 .内部監査体制強化コンサルティングを実施 参照)</p>



9. 輸送の安全に係る内部監査の結果

内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

運輸安全マネジメントに関する内部監査

2024年度は「NASVA 自動車事故対策機構」へ自社内部監査体制の充実と内部監査要員の力量向上を目指し「内部監査体制強化コンサルティング」を依頼し、内部監査の計画、実施、報告までの一連の流れにおいて支援をいただきながら内部監査を実施いたしました。

実施日	2025年 2月6日・2月14日・2月19日
被監査部門	経営トップ（代表取締役社長）・安全統括管理者・ 現業部門（焼津営業所 所長・掛川営業所 所長）
内部監査員	リーダー：総務部長 営業部旅行営業課 係長2名・営業部貸切受注課 係長1名 焼津営業所 係長1名・安全対策室 係長1名 以上6名
監査目的	安全管理体制の構築・改善における取り組みの適合性および安全管理体制の有効性の確認を行うことにより、安全管理体制上の課題や問題点を見出すこと
重点監査項目	①安全管理体制、安全方針、安全重点施策、目標等について ②輸送の安全に関わる現状の問題点への対応状況、安全への投資状況 ③報告連絡体制に関わること ④前回監査での期待すべき事項の改善状況、進捗状況の確認
評価事項	①経営トップ、安全統括管理者ともに経験値、高い意識を持って対応している。 ②全社講習会において安全管理にかかわる従業員の意見をくみ上げ対応を図っている。 ③現業部門の焼津では休憩室や事務所の環境改善に努め、掛川営業所では安全教育や訓練、所長自らが発信者となって従業員をまとめるなど強みを活かした対応を行っている。
期待事項 (優先度順)	①現業部門、経営トップ、安統官は、班長を通じて末端の運転士まで伝達・理解浸透する有効な手段として班制度を重要な機能と位置づけているが、現状は班制度が十分に機能していないことを確認した。情報伝達も意識の浸透が不十分になる原因の一つと考えられることから、班制度のあり方、目的、班長の役割をもう一度原点に立ち戻り見直し、有効に機能するよう班制度の活用方法の改善を望む。 ②統括運行管理者（運行所長）のマニュアル整備（伝聞ではなく公式なマニュアルとしての整備）、関連する社内規程の確認、必要に応じた見直しの実施。 ③輸送の安全に関する教育及び研修において、初任、シニア運転士教育のみに関わらず、運行管理者など必要となる様々な階層別に人材育成のための教育及び研修の見直しを図ること。また具体的な計画を策定し、着実に実施することを望む。 ④昨年秋に起きた事故が掛川営業所を除き、一過性の周知、教育で終わっていることを確認した。会社としては大きな事故につながりかねないインシデントであり一過性に終わらせないよう注意喚起、教育方法、再発防止の見直しを望む。

	<p>⑤事故分析は経営トップからも重要との認識があり、事故防止委員会では現業部門からの報告のみでなく、事故の背景や事故が発生した場合の事故分析、現業での教育方針を議論し決定するなど、テーマや内容を見直すなど安全管理体制を高める方向で検討されることを望む。</p>
<p>重点監査の 所見</p>	<p>①安全管理体制、安全方針、安全重点施策、目標等について 安全輸送方針等は講習会、会議体、点呼時に共有を図っている。 経営トップ・安全統括管理者は、理解浸透の確認方法については課題があると認識している。</p> <p>②輸送の安全に関する現状の問題点への対応状況、安全への投資状況 全社員講習会でアンケートを実施して安全に関する意見の吸い上げはできている。 経営トップ・安全統括管理者は、事故情報等は共有されるが教育の場で営業所間、班別間で水平展開する仕組みには課題があると認識している。</p> <p>③報告連絡体制に関わること 現場から経営トップに至るまで事故情報が伝達される仕組みが構築されている。 安全統括管理者は現場から報告すべき情報の欠落が見られることを課題と認識している。</p>
<p>前回監査での 期待事項、 指摘事項に対 する改善状況</p>	<p>●点呼執行者及び被点呼者の意識向上の状況、新スタンダードマニュアルを利用した継続的意識改革・教育状況（作成しただけで終わってはいないか）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点呼場の整理確認、点呼執行は一部点呼録画でも確認したところ前年よりは改善した。 ・事故防止目標の行動に掲げる「指差確認呼称」については点呼時に指差動作、呼称をさせているが、動作呼称の目的を明確にさせ、形骸化しないように取り組まれない。 ・全社員講習会、朝礼、各種会議等で新スタンダードマニュアルを用いて教育を実施している。 <p>●業務の言語化、法令等を含めたマニュアルの作成・統一化により「責任」と「権限」を明確にされ、報告すべき情報の欠落が起きないよう伝達方法の見直しは行ったか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現業部門に対して求めるレベルが十分には伝わっていない。 ・内勤者が統括運行管理者を務めることも想定した教育、配置手順を検討した方が良い。 ・規程類、公式なマニュアルをもとにした業務のチェック、指導、フォローアップを行うなど指導方法を見直すことも必要であろうと考える。 <p>●重大事故発生を想定した模擬訓練の実施は行ったか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ臨時注意報や車両退避場所の確保等について規程の見直しを行い、重大事故発生を想定した模擬訓練（緊急時対応訓練）を実施したことを確認した。 <p>●安全への投資 安全・防災対策の「見える化」、GPS 搭載の I P 無線導入の進捗状況の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IP 無線機の導入を 2 0 2 5 年 3 月に実施する計画であると進捗が見られた。



営業所保管書類に関する内部監査

実施日	① 2024年 8月2日～8月8日間に実施 ② 2024年 11月12日～8月25日間に実施 ③ 2025年 1月29日・3月5日～3月7日間に実施
被監査部門	焼津営業所・掛川営業所 各営業所 所長・運行管理者選任者、運行管理者補助者
監査員	安全対策室 副室長、係長・総務部 担当課長（実施日③のみ）
監査項目	各種法定書類の保存状況の確認 ① 苦情の記録 ② 運送引受書の写し ③ 損害賠償措置を講じていることを証する書類 ④ 点呼の記録 ⑤ 乗務記録 ⑥ 運行記録計による記録 ⑦ 事故の記録 ⑧ 運行指示書 ⑨ 乗務員台帳 ⑩ 指導監督の記録、適性診断実施の記録 ⑪ 点検整備記録 ⑫ 労働基準法第36条の協定書 ⑬ 労働基準法第89条の就業規則 ⑭ 労働者名簿 ⑮ 健康診断結果の記録
指摘項目 及び 措置内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 印鑑の押印漏れ、押印間違いについて指摘 ● 点呼方法漏れ、誤記入について指摘 ● 時間等の記載について誤記入を指摘 ● 社内規則定めの体調報告点呼簿記入漏れ ● アルコール検知器の週1点検 実施日遅れ、点検実施記録記入漏れ ● 乗務員台帳 免許証有効期限更新後の訂正漏れ、健康診断実施日・要精密者結果一部記入漏れ、一部乗務員台帳 作成内容不正指摘 ⇒後日、訂正内容を確認済 電子保存された点呼簿については訂正前・後がわかるように保存

出発点呼監査（点呼執行撮影動画を用いたモニタリングチェック）

実施日	焼津営業所 6月3日・6月5日・6月7日 12月4日・12月5日・12月10日・1月18日 掛川営業所 6月4日・6月6日・6月23日 11月17日・11月23日・11月17日・11月27日
場 所	焼津営業所・掛川営業所
被監査者	各営業所 点呼者（運行管理者選任者、補助者） ・ 被点呼者（乗務員）
監査員	安全対策室 副室長、係長
監査項目	①日常点検表の記録内容・日常点検異常時等の申告状況を確認 ②制服、制帽着用状況・名札、安全運動期間内のリボン着用状況を確認 ③アルコール検知実施状況を目視で確認をしているか ④健康状態はマスクを外させて目視で顔色等確認をしているか ⑤薬等の服用状況、S A S 治療者にはC P A P 使用状況を確認しているか ⑥運転免許証の有効期限・携帯確認ができていないか ⑦乗務員が指差確認呼称を行っているか ⑧運行における注意事項、道路状況、気象状況等を伝達しているか ⑨ガイド付き業務の際はガイド同列にて点呼を実施しているか 等
指摘項目 及び 措置内容	[点呼者側] ●点呼執行前に制服、名札、リボン着用の確認をするよう指摘 ●声が小さい点呼執行者に指示事項が聞きづらいので声のトーンを上げるよう指摘 ●台数口など人数が多い点呼時は全員が揃っているか確認してから点呼執行するよう指摘 ●乗務団体ごとに点呼は行い、他団体と同時に点呼執行はしないよう指摘 ●点呼執行時に点呼簿に気を取られてしまいがちだが、対面にて申告中の乗務員の顔色、仕草、話し方含めて確認をするよう指摘 ●指示伝達事項に気を取られ、乗務員の申告を途中でさえぎらないよう指摘 他 ⇒運行管理者向け研修会を社内で開催し、運行管理者選任者と補助者とともに、点呼執行監査指摘状況について確認し、改善すべき事項を共有した [被点呼者] ●複数人にて点呼を行う際は健康状態、眠気については個々に申告するように指摘 ●貸与制服の上にカーディガン等を着用して点呼している者に指摘（身だしなみ確認） ●指差確認呼称を行っていない者に指摘 ⇒該当者には直接指導の他、スタンダードマニュアルを活用し、全社員講習会や教育の場で点呼実務（実施事項、身だしなみ等）の再確認を実施した

出先監査

実施日	2024年 6月20日・7月1日・9月3日・9月22日・ 11月10日～11月11日・2025年 3月4日
場 所	配車場所・休憩場所（観光バス駐車場・清水港・JR 駅付近・サービスエリア等）
対象者	運転士・ツアーガイド
監査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ（制服・制帽・名札・リボン・靴・靴下・車内名札） ・ミーティング態度、私語 ・駐車場の歯止め、踏み台 ・出発前の車両周回確認、トランクの施錠確認 ・出発時の挨拶 ・シートベルトの着用案内、目視確認 ・指差確認呼称の様子 ・お出迎え、お見送りの様子 ・旅程 休憩場所においてアルコール検知器を用いた酒気帯び有無の確認 等
指導項目 及び 措置内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 指差確認はできている者が多いが呼称まではできていない者がいる ● 出発前の車両周回確認ができていない者がいる ● シートベルトの着用案内が口頭ではできているが目視にて確認ができていない者がいる <p>⇒ 該当者に直接指導の他、指導事項の必要性について全社員講習会にて共有 またスタンダードマニュアルを活用し、安全行動、サービス面等の再確認を実施</p>



10. 輸送の安全に関する投資等の実績額

2024年度の輸送の安全に関する投資等（予算等）の主な実績額は次のとおりであります。

単位：円（税抜）

1	新車購入2台（大型車両1台・中型車両1台）	56,700,000
2	定期健康診断	542,346
3	特定業務健診（深夜業）	552,750
4	睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査・精密検査費用	174,440
5	脳MRI/MRA検査	440,000
6	眼底検査	45,000
7	心疾患・大血管疾患スクリーニング検査	211,200
8	カウンセリング付き一般診断	78,545
9	全社員講習会・外部研修・試験費用	265,999
10	全従業員 運転記録証明書 交付申請代	53,600
11	ヒヤリハット表彰	5,454
12	雪上訓練（長野県 志賀高原）	412,672
13	長電バス 冬山研修	29,763
14	IP無線一式	998,000
15	モバイルアルコール検知器（追加購入）	181,000
16	点呼台カメラ 追加設置、マイク、モニター、レコーダー等一式 （2営業所）	300,000
17	内部監査体制強化コンサルティング	471,018
18	厳正点呼期間リボン作成費	56,000
	総計	61,517,787

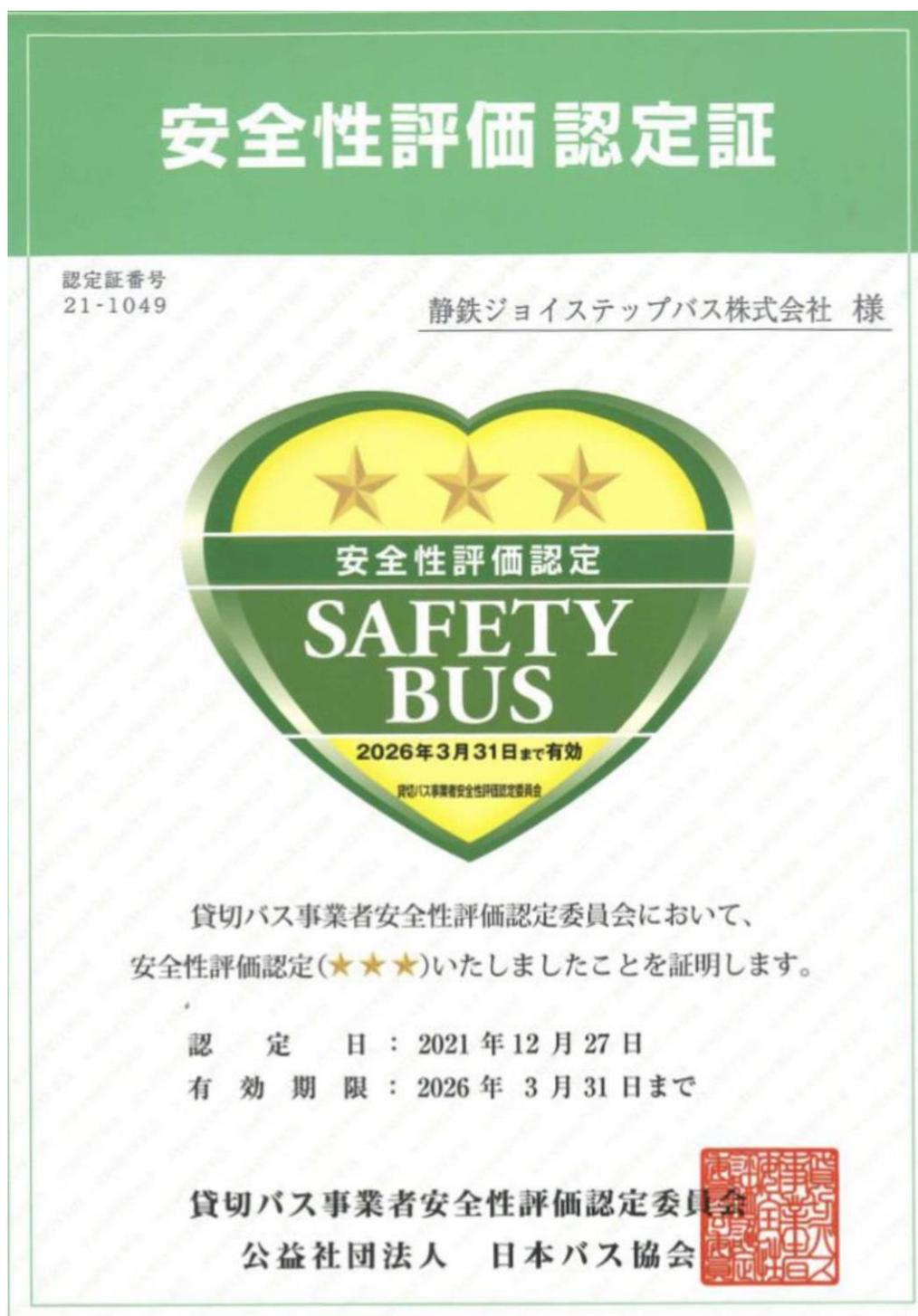
1 1. 各種表彰関係

- 令和6年度 自動車関係功労者大臣表彰 1名受賞
- 令和6年度 中部運輸局功労者労局長表彰 1名受賞
- 令和6年度 中部運輸局 静岡運輸支局長表彰 1名受賞
- 令和6年度 静岡県バス協会会長表彰 2名受賞
- 令和6年度 静岡県高速道路交通安全協議会 隊長・会長連名表彰 1名受賞
- 令和6年度 静岡県高速道路交通安全協議会 会長表彰 2名受賞
- 令和6年度 観光バスガイド褒賞 1名受賞
- 第14回 省エネルギー運転活動貸切バス部門 最優秀賞 焼津営業所 受賞
- 令和6年度 静岡県高速道路交通安全協議会優良事業者表彰 受賞
- 令和6年度 安全運転コンクール静岡県バス協会 会長表彰 焼津・掛川営業所 受賞



12. 貸切バス事業者安全制評価制度〔三ツ星〕認定

「2021年度貸切バス事業者安全制評価認定制度」の審査の結果、最高ランクである三ツ星の更新認定を受けております。「貸切バス事業者安全制評価認定制度」とは、貸切バス事業者の安全性に対する状況について評価・認定する制度です。



このマークは貸切バスをご利用されるお客様が安心してバス会社を選択できるよう、安全に対する取り組み状況が優良なバス会社であることを示すシンボルマークです。「SAFETY BUS」(セーフティバス)は、安全に対して弛まぬ努力をし続けているバスを意味しています。

1 3. 安全管理規程・安全統括管理者

1. 安全管理規程

安全管理規程

静鉄ジョイステップバス株式会社
 平成 25 年 10 月 1 日 制定
 平成 25 年 10 月 1 日 実施
 平成 29 年 5 月 12 日 改定
 平成 31 年 4 月 23 日 改定
 令和元年 12 月 16 日 改定

目次

- 第一章 総則
- 第二章 輸送の安全を確保するための事業の運営の方針等
- 第三章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制
- 第四章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の方法
- 第五章 事業の管理の受委託に関する取扱い

第一章 総則

(目的)

第一条 この規程（以下「本規程」という。）は、道路運送法（以下「法」という。）第 22 条の 2 第 2 項及び旅客自動車運送事業運輸規則第 47 条の 1 の規定に基づき、輸送の安全を確保するために遵守すべき事項を定め、もって輸送の安全性の向上を図ることを目的とする。

(適用範囲)

第二条 本規程は、当社の一般貸切旅客自動車運送事業に係る業務活動に適用する。

第二章 輸送の安全を確保するための事業の運営の方針等

(輸送の安全に関する基本的な方針)

第三条 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させる。

- 2 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan Do Check Act）を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

- 3 輸送の安全に関する基本的な方針を、安全輸送方針として定め社員、外部に対して公表するものとする。

(安全輸送方針)

静鉄ジョイステップバス株式会社は、静鉄グループの「安心、安全、快適のあくなき追及」という経営理念のもと、旅客及び車両の安全確認を怠ることなく、絶えず事故防止活動を継続することを誓います。

私たちの運転行動は「認知、判断、操作」であり、そのミスによって重大な事故を引き起こす可能性を秘めています。

常に正しい認知をするために社員は健康管理を確実にを行います。

常に適切な判断をするために社員は、交通ルールや社内規則を守ります。

常に正確な操作をするために社員は、車両を確実に点検し、訓練によって運転技術を磨きます。

(輸送の安全に関する重点施策)

第四条 前条の輸送の安全に関する方針に基づき、次に掲げる事項を実施する。

- 一 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び本規程に定められた事項を遵守すること。
 - 二 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。
 - 三 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じること。
 - 四 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。
 - 五 輸送の安全に関する教育及び訓練・研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施すること。
- 2 道路運送法第 35 条に規定する管理の受委託の実施にあつては、受託者及び委託者は相互に協力・連携し、一丸となって輸送の安全性の向上に努めること。

(輸送の安全に関する目標)

第五条 第三条に掲げる方針に基づき、目標を策定する。

- 一 会社全体の年間目標
- 二 会社全体の月間目標

(輸送の安全に関する計画)

第六条 前条に掲げる目標を達成し、輸送の安全に関する重点施策に応じて、輸送の安全を確保するために必要な計画を作成する。

第三章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制

(社長等の責務)

第七条 社長は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を有する。

- 2 社長はじめ取締役は、輸送の安全の確保に関し、予算の確保、体制の構築等必要な措置を講じる。
- 3 社長はじめ取締役は、輸送の安全の確保に関し、安全統括管理者の意見を尊重する。

- 4 社長はじめ取締役は、輸送の安全を確保するための業務の実施及び管理の状況が適切かどうかを常に確認し、必要な改善を行う。

(社内組織)

第八条 社長は、次に掲げる者を選任し、輸送の安全の確保について責任ある体制を構築し、輸送の安全を確保するための企業統治を適確に行う。

- 一 安全統括管理者
 - 二 運行管理者
 - 三 整備管理者
 - 四 その他必要な責任者
- 2 営業部長「貸切バス事業の営業及び管理担当」、総務部長「広報、財務、人事、労務管理、運行における管理、教育及び車両担当」（以下「担当部長」という）は安全統括管理者の命を受け、輸送の安全の確保に関し、営業所長を統括し、指導監督を行う。
 - 3 営業所長は、担当部長の命を受け、輸送の安全確保に関し、営業所内を統括し、指導監督を行う。
 - 4 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統については、別に定める組織図による。なお、安全統括管理者が病気等を理由に本社に不在である場合や重大な事故、災害等に対応する場合における指揮命令等については他の取締役が代行する。

(安全統括管理者の選任及び解任)

第九条 取締役のうち、旅客自動車運送事業運輸規則第47条の5に規定する要件を満たす者の中から安全統括管理者を選任する。

- 2 安全統括管理者が次の各号のいずれかに該当することとなったときは、当該管理者を解任する。
 - 一 国土交通大臣の解任命令が出されたとき。
 - 二 身体の故障その他のやむを得ない事由により職務を引き続き行うことが困難になったとき。
 - 三 関係法令等の違反又は輸送の安全の確保の状況に関する確認を怠る等により、安全統括管理者がその職務を引き続き行うことが輸送の安全の確保に支障を及ぼすおそれがあると認められるとき。

(安全統括管理者の責務)

第十条 安全統括管理者は、次に掲げる責務を有する。

- 一 全社員に対し、関係法令等の遵守と輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底すること。
- 二 輸送の安全の確保に関し、その実施及び管理の体制を確立、維持すること。
- 三 第三条の輸送の安全に関する方針、第四条の輸送の安全に関する重点施策、第五条の輸送の安全に関する目標及び第六条の輸送の安全に関する計画を誠実に実施すること。
- 四 輸送の安全に関する報告連絡体制を構築し、社員に対し周知を図ること。
- 五 輸送の安全の確保の状況について、定期的に、かつ必要に応じて、随時、内部監査を行い、社長はじめ取締役に報告すること。
- 六 社長はじめ取締役に対し、輸送の安全の確保に関し、必要な改善に関する意見を述べる等必要な改善の措置を講じること。

- 七 運行管理が適正に行われるよう、運行管理者を統括管理すること。
- 八 整備管理が適正に行われるよう、整備管理者を統括管理すること。
- 九 輸送の安全を確保するため、社員に対して必要な教育又は研修を行うこと。
- 十 その他の輸送の安全の確保に関する統括管理を行うこと。

第四章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の方法

(輸送の安全に関する重点施策の実施)

第十一条 第三条の輸送の、安全に関する基本的な方針に基づき、輸送の安全に関する目標を達成すべく、第六条の輸送の安全に関する計画に従い、第四条の輸送の安全に関する重点施策を着実に実施する。

(輸送の安全に関する情報の共有及び伝達)

第十二条 社長はじめ取締役と現場や運行管理者と運転者等との双方向の意思疎通を十分に行うことにより、輸送の安全に関する情報が適時適切に社内において伝達され、共有されるように努める。また、安全性を損なうような事態を発見した場合には、看過したり、隠蔽したりせず、直ちに関係者に伝え、適切な対処策を講じる。

(事故、災害等に関する報告連絡体制)

第十三条 事故、災害等が発生した場合における当該事故、災害等に関する報告連絡体制は別紙「緊急体制連絡網」により行なう。

- 2 事故、災害等に関する報告が、安全統括管理者、社長はじめ取締役または社内の必要な部所等に速やかに伝達されるように努める。
- 3 安全統括管理者は、社内において報告連絡体制の周知を図るとともに、第一項の報告連絡体制が十分に機能し、事故、災害等が発生した後の対応が円滑に進むよう必要な指示等を行う。
- 4 自動車事故報告規則（昭和二十六年運輸省令第百四号）に定める事故、災害等があった場合は、報告規則の規定に基づき、国土交通大臣へ必要な報告又は届出を行う。

(輸送の安全に関する教育及び研修)

第十四条 第五条の輸送の安全に関する目標を達成するため、必要となる人材育成のための教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、着実に実施する。

(輸送の安全に関する内部監査)

第十五条 安全統括管理者は、自ら又は安全統括管理者が指名する者を実施責任者として、安全マネジメントの実施状況等を点検するため、少なくとも一年に一回以上、適切な時期を定めて輸送の安全に関する内部監査を実施する。

また、重大な事故、災害等が発生した場合又は同種の事故、災害等が繰り返し発生した場合その他特に必要と認められる場合には、緊急に輸送の安全に関する内部監査を実施する。

- 2 安全統括管理者は、前項の内部監査が終了した場合はその結果を、改善すべき事項が認められた場合はその内容を、速やかに、社長はじめ取締役等に報告するとともに、輸送の安全の確保のために必要な方策を検討し、必要に応じ、当面必要となる緊急の是正措置又は予防措置を講じる。

(輸送の安全に関する業務の改善)

第十六条 安全統括管理者から事故、災害等に関する報告又は前条の内部監査の結果や改善すべき事項の報告があった場合若しくは輸送の安全の確保のために必要と認める場合には、輸送の安全の確保のために必要な改善に関する方策を検討し、是正措置又は予防措置を講じる。

- 2 悪質な法令違反等により重大事故を起こした場合は、安全対策全般又は必要な事項において現在よりも更に高度の安全の確保のための措置を講じる。

(情報の公開)

第十七条 輸送の安全に関する項目を次のとおり、毎事業年度の経過後 100 日以内に外部に対して公表すると共に国土交通大臣に対して報告するものとする。

- ① 輸送の安全に関する基本的な方針
- ② 輸送の安全に関する目標及び当該、目標の達成状況
- ③ 自動車報告規則第二条に規定する事故に関する統計
(総件数および類似別の事故件数)
- ④ 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統
- ⑤ 輸送の安全に関する重点施策
- ⑥ 輸送の安全に関する計画
- ⑦ 輸送の安全に関する予算等の実績額
- ⑧ 事故、災害等に関する報告連絡体制
- ⑨ 安全統括管理者、安全管理規定
- ⑩ 輸送の安全に関する教育および研修の計画
- ⑪ 輸送の安全に関する内部監査結果および、それを踏まえた措置内容
- ⑫ 事業用自動車の運転者、運行管理者、整備管理者に関わる情報
- ⑬ 事業用自動車に関わる情報

- 2 事故発生後における再発防止策等、行政処分後に輸送の安全の確保のために講じた改善状況について国土交通省に報告した場合には、速やかに外部に対し公表する。

(輸送の安全に関する記録の管理等)

第十八条 本規程は、業務の実態に応じ、定期的に及び適時適切に見直しを行う。

- 2 輸送の安全に関する事業運営上の方針の作成に当たっての会議の議事録、報告連絡体制、事故、災害等の報告、安全統括管理者の指示、内部監査の結果、社長はじめ取締役に報告した是正措置又は予防措置等を記録し、これを適切に保存する。
- 3 前項に掲げる情報その他の輸送の安全に関する情報に関する記録の保存期間は 5 年間とする。

第五章 事業の管理の受委託に関する取扱い

(適用する運行管理規定)

第十九条 事業の管理の受委託に係る運行管理に関しては、受託者の定める運行管理規定による。

(運行管理者に対する届出)

第二十条 管理の受委託に係る統括運行管理者及び運行管理者の選任・変更・解任が生じた場合は、受託者から委託者へ速やかに報告するものとし、委託者が届け出るものとする。

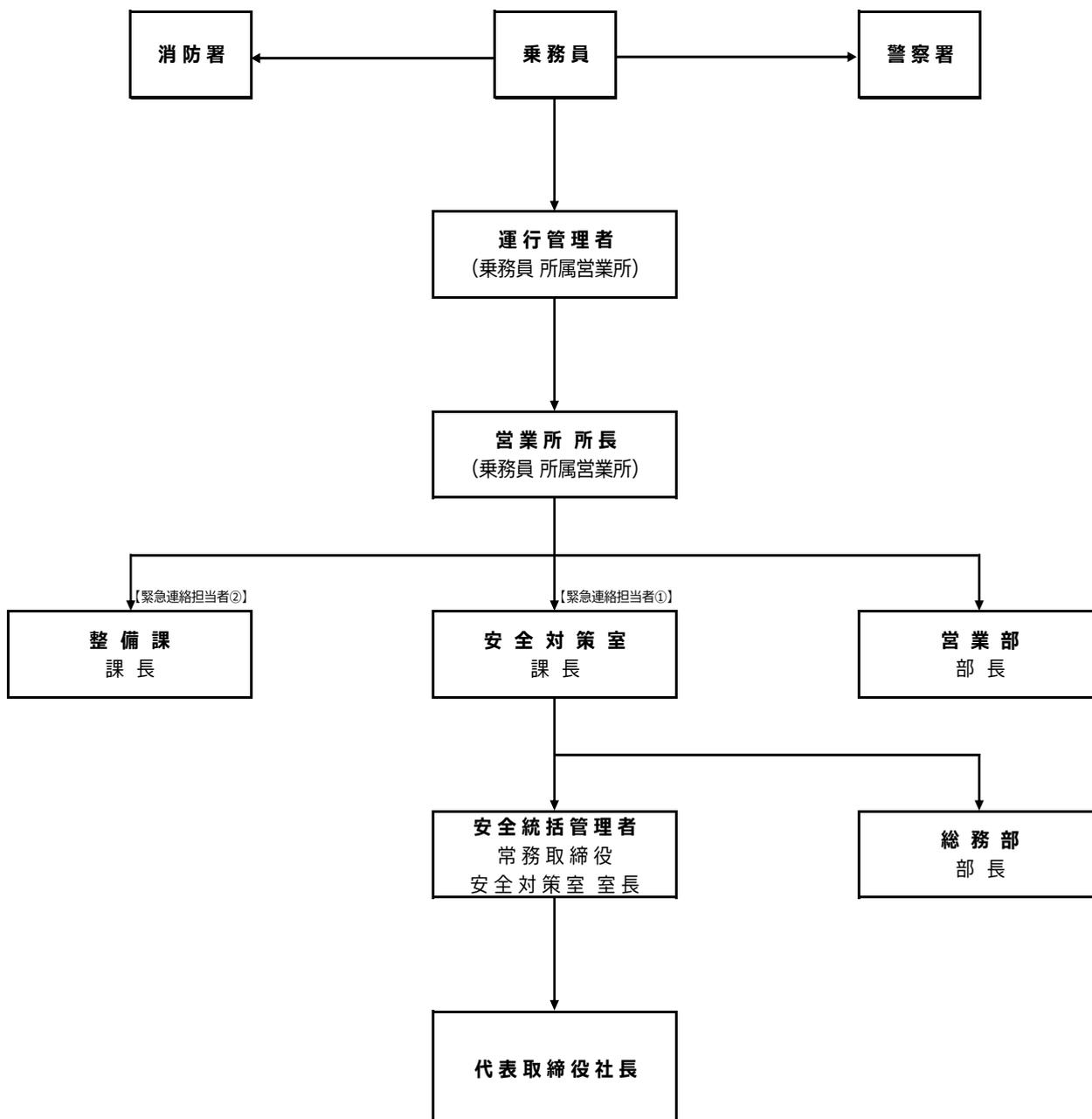
(事故に対する報告等)

第二十一条 事業の管理の受委託に係る路線において、自動車事故報告規則に基づく事故が発生した場合には、受託者から委託者へ速やかに連絡、報告を行い、委託者は受託者より速やかに報告を受け、所轄運輸支局へ報告等の必要な措置を講ずるものとする。

2. 安全統括管理者

道路運送法第22条の2 第4項の規定により2013年10月1日に**常務取締役の池田博久**（2019年4月1日より安全対策室長を委嘱）を安全統括管理者として選任しております。安全統括管理者は、旅客自動車運送事業運輸規則47条の5に規定する要件を満たしております。

1 4. 事故、災害等に関する報告連絡体制



一般貸切自動車運送業者安全情報

報告年度	2024年度（令和6年度）
事業者名	静鉄ジョイステップバス株式会社
代表者	代表取締役社長 田中 尚弘
安全統括管理者	常務取締役（安全対策室長委嘱） 池田 博久
許可年度	1991年度（平成3年度）
許可条件	一般貸切旅客自動車運送事業
主たる事業所住所	静岡県焼津市塩津294-5
報告担当者	安全対策室 係長 大石 美穂
担当者連絡先	054-639-5066
営業所一覧	<p>【焼津営業所】 静岡県焼津市塩津294-5</p> <p>【掛川営業所】 静岡県掛川市葛川452-1</p>
車庫数	2棟（上記2営業所）
休憩、仮眠施設	同上
届出運賃	公示運賃
バス協会加盟	一般社団法人静岡県バス協会
安全管理規程	設定有り 国土交通省への届出有り
運輸安全マネジメント	内部監査有り
セミナー受講	有り
教育、研修回数 及び 特別な指導	<p>【焼津営業所】</p> <p>運転者 教育 17回 研修 8回 運行管理者 教育 11回 研修 7回 整備管理者 教育 4回 研修 3回</p> <p>【掛川営業所】</p> <p>運転者 教育 17回 研修 6回 運行管理者 教育 13回 研修 7回 整備管理者 教育 4回 研修 3回</p> <p>【安全対策室】</p> <p>初任者運転者に対する特別な指導 4名</p> <p>※「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」に沿って実施</p>

正社員運転者数	焼津 27名 掛川 5名
正外運転者数	焼津 6名 掛川 5名
運転者平均勤続年数	焼津 16年 掛川 8年
平均給与水準	焼津 正規：A ・ 正規外：D ※賞与含む 掛川 正規：A ・ 正規外：B ※賞与含む
運行管理者選任数	焼津 4名（補助者 6名） 兼任者4名（補助者 6名） 掛川 3名（補助者 3名 兼任者3名（補助者 3名）
整備管理者選任数	焼津 1名（補助者 16名） 掛川 1名（補助者 5名）
保有台数	54台 焼津 大型30台 中型7台 小型4台 計41台 掛川 大型12台 中型1台 計13台
最新車齢	大型 2025年式 中型 2025年式 小型 2022年式
最古車齢	大型 2003年式 中型 2006年式 小型 2013年式
ドライブレコーダー装着車両台数	大型42台 中型8台 小型4台（全車装着）
デジタルタコグラフ搭載車両数	大型42台 中型8台 小型4台（全車搭載）
ASV搭載車両数	大型23台 中型2台 小型3台
主たる運行形態	観光輸送（昼間） *全車共通
保険の加入情報	対人：無制限 ・ 対物：無制限 *全車共通

今後も「運輸の安全安心」に、
役員・従業員が
一丸となって取り組んで参ります。

当社の「安全」への取り組みに関しまして、
ご意見・ご要望などがございましたら、ご連絡くださいませ。

【ご連絡先】

総務部総務課 (054) 639-5011

2024年度 運輸安全報告書
静鉄ジョイステップバス株式会社
安全対策室
〒425-0085
静岡県焼津市塩津294-5
<https://www.joystep.co.jp/company/>

2025年6月発行

【関係資料】

2024年度 初任運転者 実技指導詳細一覧

座学教習実施表 10時間以上

教習生 ■■■■ ◇◇歳

教習期間 2024年4月16日～6月15日

教官 安全対策室 ■■■■

運転者に対して行う一般的な指導及び監督

教習場所 本社会議室・商談室

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

社員番号 ◇◇◇◇◇◇

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

教習内容

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験)

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	運転者に対して行う指導13項目	座学時間	実施場所	
2024年4月16日 (火)	10:00～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	社則集 (総括編・人事編・総務編)	I、II	2:00	本社 商談室	
	13:00～15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	社則集 (運行編・整備管理編)	I、II	2:00	本社 商談室	
	15:15～17:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:45	スタンダードマニュアル・静鉄グループ倫理行動規範	I、II	1:45	本社 商談室	
2024年4月17日 (水)	9:30～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:30	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・安全運転十則・重大事故撲滅五項目 事故防止五訓・防衛三原則・後退操作五項目・月間事故防止施策・社内規程・出発帰りの挨拶	I、II、IV、VII	2:30	本社 商談室	
	13:00～14:30 15:00～17:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:40	運輸安全マネジメント・健康管理・コンプライアンス・指示書・点呼記録簿・アルコール基礎知識	I、II、III、IV、V VI、VII、IX、X、XI	4:00	本社 商談室	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:50	アルコール基礎知識・改善基準・明るい接遇の基本・接客接遇・運転姿勢とハンドル操作				
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:50	健康管理について・大型車の死角・アルコール基礎知識・プースターケーブル・日常点検・終業点検				
		④危険の予測及び回避	0:50	飲酒に関する基礎知識・目の動きの経過・事故に伴う責任と初期事故対応・緊急時における対応				
⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:50	事故発生統計・DPFクリーニング・尿素SCRシステム・運転支援装置・重大事故五項目 (事故例と対策) 交差点での死傷事故を減らす・シートベルトに関する社内規程・日々の安全運行点呼						
2024年4月18日 (木)	9:00～10:30	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	1:20	社内・社外 ヒヤリハット・事故画像を用いた指導	II、III、VI、VII、XI	2:40	本社 会議室	
	10:50～12:00	④危険の予測及び回避	1:20		XII、XIII			
	13:00～13:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	健康管理の重要性・身体面の健康管理・精神面の健康管理 健康診断結果の指導・SAS簡易検査結果の指導	IX、X	0:30	本社 商談室	
13:30～15:00	④危険の予測及び回避	1:30	紙上危険予知トレーニング 紙上危険予知解説・指導	III、IV、VII	1:30	本社 商談室		
2024年4月19日 (金)	10:30～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項		適齢診断ナスバ受講	VIII		事故対策機構 ナスバ	
	15:00～16:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	運転者に対して行う一般的な指導及び監督マニュアル	I、II、III、IV、V VI	1:30	本社 商談室	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:30	・バスを運転する心構え・バスの運行の安全・乗客の安全を確保するために遵守すべきこと				
③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項		0:30	・バスの構造上の特性・乗降中の乗客の安全を確保するために留意すべき事故 ・乗客が乗降するときの安全を確保・運行経路・経路における道路及び交通の状況					
2024年4月22日 (月)	9:00～9:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	初任適性検査結果の指導	VIII	0:30	本社 商談室	
	9:30～10:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・安全運転十則・重大事故撲滅五項目 事故防止五訓・防衛三原則・後退操作五項目・月間事故防止施策・社内規程・出発帰りの挨拶	I、II、IV、VII	0:30	本社 会議室	
	10:00～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	日常点検・終業点検の実技指導 仕業終業点呼 車両 静岡200か246	IV	2:00	焼津 車庫内	
2024年4月23日 (火)	10:00～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:40	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・安全運転十則・重大事故撲滅五項目	I、II、III、IV、V VII	2:00	焼津 営業所内	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:40	事故防止五訓・防衛三原則・後退操作五項目・月間事故防止施策・社内規程・出発帰りの挨拶				
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:40	右左折時の操作・滑らかな発進停止・交差点の操作・坂道発進補助装置・車両死角長さ幅の操作 指差確認呼称・仕業就業点呼・仕業就業点検				
2024年4月26日 (金)	14:00～16:30	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:50	DVD視聴	I、II、III、IV VII、IX、XI	2:30	本社 商談室	
		④危険の予測及び回避	0:50	ASV、PCS・昇仙峡事故・大型車の死角・焦り・危険予測運転				
		⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:50	日々の安全運行点呼編・アルコール基礎知識				
						NO.1 座学総時間	25:55	

座学教習実施表 10時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験)

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	指導13項目	座学時間	実施場所
2024年5月1日 (水)	13:00~16:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	0:50 0:50 0:20	整備講習(岩辺整備課長) 日常点検・クラッチディスク・トランスミッション エアコン冷却水取扱い・運転席パネル警告灯・エンジン警告灯対応 ・緊急時の対応、車の部品に合わせた運転エアブレーキの仕組み 冬期DPFマフラー取り扱い・山間部等での適切な運転操作	I、II、III、IV、V VI	2:00	本社会議室
2024年5月3日 (金)	9:00~9:50	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ④危険の予測及び回避	0:25 0:25	昇仙峡転落事故 記憶と教訓(映像視聴)	I、II	0:50	本社商談室
	9:50~11:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ④危険の予測及び回避	1:00 0:40	DVD視聴 危険予測運転・夜間雨天時に潜む危険・コンプライアンスホットライン・運輸安全管理	I、II、IV、VII	1:40	本社商談室
	13:00~14:00	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避 ⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:20 0:20 0:20	運転者に対して行う 一般的な指導及び監督マニュアル ・危険の予測及び回避並びに緊急時における対処 ・運転者の運転適性・交通事故に関わる対処方法・健康管理の重要性 ・安全性の向上を図るための装置の適切な運転方法・貸切バスの添乗指導	VII、VIII、IX、X、 XI、XII	1:00	本社商談室
	14:00~15:00	⑥ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正	1:00	実技教習中のドラレコ映像を利用して、運転のクセや行動特性の指導 4/24東新田1件 4/25藤枝市大東町付近1件 4/30下川原付近1件 5/1焼津市五ヶ堀之内1件	VIII	1:00	本社会議室
	15:00~15:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	他社 事故ドライブレコーダー映像にて指導	VIII	0:30	本社会議室
2024年5月8日	9:40~11:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ④危険の予測及び回避	0:30 0:40 0:40	指導者運転見本説明 山間部登り坂・ハンドル操作・シフトチェンジ操作 下り坂・ハンドル操作・シフトダウン操作・カーブ減速操作・排気ブレーキ操作 交差点操作・バスの特性に合わせた運転	I、II、III、IV、V VII、IX	1:50	静岡200246
2024年5月30日 (金)	12:30~13:30	⑥ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正	1:00	実技教習中のドラレコ映像を利用して、運転のクセや行動特性の指導 5/27手越1件 5/27中島交差点1件 5/30広野付近1件 5/24富士川SA付近1件	VIII	1:00	本社会議室
2024年6月5日 (水)	13:00~15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	1:00 1:00	紙上検定試験 160点以上合格 200点中 193点 合格	I、II、III、IV、VII IX、X	2:00	本社商談室
	16:00~16:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:15 0:15	緊急時の対応・非常口脱出訓練・事故発生時の対応と避難訓練	I、II、V、VII	0:30	焼津(営)車両387
		①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	17:15 3:30				
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	6:35 6:55				
		⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法 ⑥ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正	2:00 2:00				
						NO.1・2 座学総時間	38:15

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.1

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年4月22日(月)	13:30~17:00	焼津営業所車庫内で教習	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作 指差確認呼称・右左折時の操作 シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 オーバーハング・車幅長さ高さに配慮した操作 交差点操作	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	5キロ	1:40	大型	静岡200 246
2024年4月23日(火)	13:00~17:30	焼津営業所車庫内で教習 車庫～焼津港周回～車庫 13:05 ~ 13:51 14:30 ~06:54	点呼・日常、終業点検・指差確認呼称・横断歩道操作 交差点操作・右左折時の操作・アクセル操作・クラッチ操作 適度な速度でのシフトチェンジ・道路車線内走行 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・後退操作 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	39キロ	2:23	大型	静岡200 246
2024年4月24日(水)	10:30~11:10 11:20~16:40 16:40~17:20	日常点検・出発点呼 10:30 ~ 11:10 車庫～出入～車庫～仮宿～水上東～藤枝駅～志太～築地～田沼街道～R150～車庫～下川原～東新田～広野～車庫 11:26~12:00 13:18~14:59 15:28~16:33 終業点検・帰着点呼 16:40 ~ 17:20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	64キロ	3:20	大型	静岡200 246
2024年4月25日(木)	9:00~9:30 9:30~16:10 16:10~17:20	日常点検・出発点呼 9:00 ~ 9:30 車庫～R150～吉田～御前崎～浜岡～菊川～掛川(営)～東山～静岡空港～はばたき橋～車庫 9:37~10:58 11:20~12:35 13:47~14:41 14:41 ~ 16:05 終業点検・帰着点呼 実技後の指導 16:10 ~ 16:50 16:50~17:20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更・坂道発進 道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	121キロ	4:30	大型	静岡200 246
2024年4月26日(金)	9:00~9:25 9:30~11:35 11:35~12:10	日常点検・出発点呼 9:00 ~ 9:25 車庫～R150～中島～駒越～三保～駒越～中島～R150～車庫 9:30 ~ 11:34 終業点検・帰着点呼 11:35 ~ 12:10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・速度に合わせたシフトチェンジ 滑らかな発進停止ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・交差点操作車線変更・道幅に合わせた運転 車両周回確認車間距離・車線変更・定足走行	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	61キロ	2:04	大型	静岡200 246
2024年4月29日(月)	11:00~16:00	焼津営業所車庫内で教習 実技後の指導 11:15~11:51 13:01~14:10 14:35~15:06 15:30~16:00	指差確認呼称 交差点右左折・交差点操作・内輪差外輪差の操作 ハンドル操作・車庫周回後退操作 オーバーハング操作 ミラー死角確認	I、II、III、IV VII、VIII、IX、XII	9キロ	2:16	大型	静岡200 246

山間部教習 日本平【清水】上り 【静岡】上り 【日坂・東山】西→東 4/25
 日本平【清水】下り 【静岡】下り

NO.1 実技総時間 299キロ 16:13

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.2

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年4月30日 (火)	9:40～10:10	日常点検・出発点呼 9:40 ～ 10:10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	77キロ	3:27	大型	静岡200 489
	10:15～16:10	車庫～R150～大谷～南安部～長沼～東静岡駅～大曲～上力町～日本平～駒越～中島～車庫 10:21 ～ 11:50 13:25 ～ 14:17 14:54 ～ 15:59	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16:10～16:40	終業点検・帰着点呼 実技後の指導 16:10 ～ 16:40 16:40 ～ 17:20	車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年5月1日 (水)	9:15～9:40	日常点検・出発点呼 9:15 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	40キロ	2:05	大型	静岡200 246
	9:40～11:50	車庫～築地～高岡～御飯屋～島田消防署～大覚寺～若松町～旧R1号～仮宿～車庫 9:40 ～ 11:45	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	11:50～12:15	終業点検・帰着点呼 11:50 ～ 12:15	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年5月2日 (木)	9:20～9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	123キロ	4:06	大型	静岡200 246
	10:00～16:10	車庫～田沼街道～はばたき橋～静岡空港～東山～掛川(営)～小笠～浜岡～御前崎～吉田～R150～車庫 10:02 ～ 10:57 11:19～12:08 13:21～14:24 14:50～16:09	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転					
	16:10～17:40	洗車・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 16:10 ～ 17:00 17:00 ～ 17:40	車両周回確認・車間距離・車線変更・定足走行・交差点操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年5月7日 (火)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検 雨天時走行・クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	86キロ	4:01	大型	静岡200 246
	10:30～16:10	車庫～中島～お堀～静岡駅北南口～東静岡～南幹線～清水駅～日ノ出埠頭～三保～中島～三ヶ名～車庫 10:33 ～ 12:12 13:01～13:41 14:20～16:02	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16:10～17:00	洗車・終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年5月8日 (水)	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	69キロ	3:02	大型	静岡200 246
	9:40～16:30	東静岡駅～日本平～駒越～日立～清水駅～万生町～日本平～長沼～東静岡駅～丸子～桂島～焼津駅～車庫 12:26 ～ 13:22 13:52 ～ 14:48 15:15 ～ 16:24	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16:40～17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:10	車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
2024年5月9日 (木)	9:00～9:40	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	29キロ	1:27	大型	静岡200 481
	9:50～11:50	車庫～築地街道～御飯屋～旧R1～大手～大覚寺～車庫 車庫内指導 9:52 ～ 11:19 11:25～11:50	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	11:50～12:20	給油・終業点検・帰着点呼 11:50 ～ 12:20	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					

山間部教習

日本平【清水】上り 4/30 【静岡】上り 5/8 【日坂・東山】西⇒東 4/25

NO.1・2 実技総時間 723キロ 34:21

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年5月10日 (金)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	78キロ	3:46	大型	静岡200 246
	10:10～15:40	車庫～車庫内周回～中島～南安部～東静岡駅～長沼～草薙～清水駅～上力町～日本平～池田～中島～車庫 10:10～10:53 11:12～12:02 13:00～13:31 13:50～15:32	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	15:40～16:20	終業点検・帰着点呼 15:40 ～ 16:20						
2024年5月13日 (月)	9:20～9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	102キロ	4:45	大型	静岡200 246
	9:50～16:40	車庫～車庫内～中島～小黒～東豊田～日本平～東静岡～日本平～東豊田～日本平～東豊田～大谷～中島～車庫 9:54 ～ 11:40 12:55～13:49 14:06～14:55 15:20～16:36	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
	16:40～17:30	終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:30						
2024年5月14日 (火)	12:30～13:00	日常点検・出発点呼 12:30 ～ 13:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	66キロ	3:00	大型	静岡200 477
	13:00～17:00	車庫～車庫内～静岡大橋～稲川～東豊田～日本平～東豊田～小黒～静岡大橋～下川原～車庫 車庫内教習 13:02 ～ 14:34 14:51 ～ 16:19 16:20～17:00	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
	17:00～17:30	終業点検・帰着点呼 17:00 ～ 17:30						
2024年5月15日 (水)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	97キロ	4:12	大型	静岡200 477
	10:50～17:00	車庫～中島～大谷～東豊田～日本平～東豊田～日本平～東豊田～日本平～東豊田～大里～中島～車庫 10:53 ～ 12:11 13:09～13:56 14:25～15:16 15:40～16:56	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
	17:00～17:40	給油・終業点検・帰着点呼 17:00 ～ 17:40						
2024年5月16日 (木)	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	171キロ	5:08	大型	静岡200 246
	9:40～16:20	車庫～谷稲葉IC～BP～袋井～森IC前～掛川(営)～東山～向谷IC～BP～丸子～BP～清水IC前～袖師～駒越～車庫 9:45 ～ 12:04 13:02 ～ 14:19 14:42 ～ 16:14	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
	16:20～17:00	洗車・終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 17:00						
2024年5月17日 (金)	9:10～11:00	黒板でハンドル操作指導 日常点検・出発点呼 車庫内でアクセル・クラッチ操作指導 9:10～9:25 9:25 ～ 10:00 10:00～11:00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	114キロ	3:34	大型	静岡200 246
	11:00～16:00	車庫～中島～南安部～東静岡～七ツ新屋～BP～富士川道の駅～新富士駅前～旧1号～BP～内谷IC～車庫 11:00 ～ 12:01 12:52 ～ 13:44 14:10 ～ 15:51	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:00～16:50	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:00 ～ 16:30						

山間部教習 日本平【清水】上り 4/30.5/10 【静岡】上り 5/8.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/15 【日坂・東山】西⇒東 4/25.5/16
 日本平【清水】下り 4/30.5/8 【静岡】下り 5/8.5/10.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/15 【日坂・東山】西⇒東 5/2

NO.1・2・3
 実技総時間 1351キロ 58:46

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年5月20日 (月)	9:15～9:45	日常点検・出発点呼 9:15 ～ 9:45	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	66キロ	2:09	大型	静岡200 246
	9:45～12:00	車庫～仮宿～内容IC～BP～清水IC前～清水駅～桜橋～上力町～駒越～中島～車庫 9:45 ～ 10:50 10:55 ～ 11:59	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	12:00～12:30	終業点検・帰着点呼 12:00 ～ 12:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年5月21日 (火)	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	186キロ	4:08	大型	静岡200 246
	9:40～16:10	車庫～焼津IC～全SA・PA～浜名湖SA～三ヶ日JCT～浜松SA～森PA～森IC～掛川(営)～東山～旧1号～大手～車庫 9:49 ～ 11:07 11:35 ～ 12:49 14:28 ～ 16:04	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:10～17:00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:00	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年5月23日 (木)	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	127キロ	3:23	大型	静岡200 246
	9:40～14:20	車庫～仮宿～1号BP～富士IC～東名富士川SA～清水JCT～新東名新静岡IC～中町～お堀～南西部～中島～車庫 9:45 ～ 11:26 12:35 ～ 14:17	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	14:20～15:00	終業点検・帰着点呼 14:20 ～ 15:00	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2024年5月24日 (金)	10:20～10:50	日常点検・出発点呼 10:20 ～ 10:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	185キロ	4:08	大型	静岡200 246
	11:00～16:20	車庫～岡部IC～静岡SA清水PA～沼津SA～沼津IC～日本平PA～久能IC～東豊田～日本平～中野新田～中島～車庫 11:00 ～ 12:22 13:16～14:16 14:30～16:16	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:20～17:10	洗車・給油・終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:10	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年5月27日 (水)	9:30～12:00	日常点検・出発点呼 車庫内にて擦れ違い・クラッチ・シフトチェンジ教習 9:30 ～ 10:00 10:00 ～ 12:00	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	62キロ	3:00	大型	静岡200 246
	12:50～16:20	車庫～車庫内～焼津港～車庫～R150～中島～安倍川橋～BP～岡部～車庫 12:45 ～ 13:40 14:35 ～ 16:18	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16:20～17:00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 17:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年5月28日 (火)	12:30～13:00	日常点検・出発点呼 12:30 ～ 13:00	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	59キロ	2:41	大型	静岡200 246
	13:10～16:30	車庫～中島～南幹線～清水駅～南幹線～中島～車庫 13:15 ～ 14:35 15:07 ～ 16:28	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16:30～17:00	終業点検・帰着点呼 16:30 ～ 17:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					

山間部教習 日本平【清水】上り 4/30.5/10 【静岡】上り 5/8.5/13.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/24 【日坂・東山】西⇒東 4/25.5/16.5/21
 日本平【清水】下り 4/30.5/8 【静岡】下り 5/8.5/10.5/13.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/24 【日坂・東山】西⇒東 5/2

NO.1・2・3・4
 実技総時間 2036キロ 78:15

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇◇
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.5

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年5月29日 (水)	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	147キロ	4:02	大型	静岡200 246
	9:30～16:00	車庫～焼津IC～富士川ISA～富士IC～スカイライン～五合目～逢来橋～富士川IC～富士川ISA 9:36～10:27 10:42～12:12 13:02～14:43 SAから指導者運転	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:00～16:50	洗車・終業点検・帰着点呼 12:00 ～ 12:30	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年5月31日 (金)	13:50～14:20	日常点検・出発点呼 13:50 ～ 14:20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	131キロ	4:18	大型	静岡200 246
	14:20～20:10	車庫～焼津IC～牧之原IC～菊川駅前～掛川(営)～千浜～浜岡～上平川～掛川(営)～牧之原IC～焼津IC～車庫 14:25 ～ 15:34 16:22 ～ 18:15 18:45 ～ 20:01	車線変更・ミラー死角・ハンドル操作・右左折時の操作 夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない					
	20:10～20:40	洗車・終業点検・帰着点呼 20:10 ～ 20:40	内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年6月3日 (月)	9:50～10:20	日常点検・出発点呼 9:50 ～ 10:20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	96キロ	3:41	大型	静岡200 246
	10:20～15:40	車庫～中島～中町～お堀～東静岡駅～長沼～日本平～聖一色～清水駅～日ノ出～袖師～庵原球場～BP～仮宿～車庫 10:24 ～ 11:26 12:26 ～ 13:42 14:10 ～ 15:33	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・踏切操作					
	15:40～16:20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 14:20 ～ 15:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
2024年6月4日 (火)	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	193キロ	3:41	大型	静岡200 438
	9:30～16:00	車庫～焼津IC～愛鷹PA 熱函道路畑～熱海～伊東～宇佐美峠～大仁 長泉沼津IC～駿河湾沼津SA～岡部IC～車庫 9:40 ～ 10:44 12:00～13:26 指導者が途中2区間運転 14:45～15:56	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:00～16:40	洗車・給油・終業点検・帰着点呼 16:00 ～ 16:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年6月7日 (金)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	123キロ	4:09	大型	静岡200 1031
	10:00～16:00	車庫～中島～石田～静岡駅～浅間神社～千代田～日本平～聖一色～長崎IC～興津IC～新清水IC～清水PA～岡部IC～車庫 10:10 ～ 11:56 13:00 ～ 14:30 15:00 ～ 15:53	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:00～16:30	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:00 ～ 16:30	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法・踏切操作					
2024年6月10日 (月)	9:20～9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	147キロ	4:51	大型	静岡200 246
	9:50～16:40	車庫～中島～南幹線～聖一色～日本平～聖一色～東静岡駅～長沼～下～梅ヶ島(黄金の湯)～新静岡IC～岡部IC～車庫 9:54 ～ 11:04 11:31～11:58 13:00～14:25 14:49～16:38	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:40～17:10	終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:10	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					

山間部教習 日本平【清水】上り4/30.5/10 【静岡】上り5/8.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/24.6/3.6/7.6/10 【日坂・東山】西→東4/25.5/16.5/21 【牧之原】上り5/31/下り5/31 【熱海】下り6/4
 日本平【清水】下り4/30.5/8 【静岡】下り5/8.5/10.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/24.6/3.6/7.6/10 【日坂・東山】西→東5/2 【富士山スカイライン】5/29 【亀石峠】上り6/4 【梅ヶ島】6/10
 高速教習 5/21焼津⇒森掛川 5/23富士⇒新静岡 5/24岡部⇒長泉沼津.沼津⇒日本平久能山 5/29焼津⇒富士 5/31焼津牧之原.牧之原⇒焼津 6/7新清水⇒岡部 6/10新静岡⇒岡部

NO.1・2・3・4・5
 実技総時間 2873キロ 102:57

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年4月16日～6月15日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か489・静岡200か481・静岡200か477・静岡200か438・静岡200か1031
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.6

v

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年6月11日 (火)	11:30~12:00	日常点検・出発点呼 11:30 ~ 12:00	路上検定試験 (常務・所長・教官) 合格	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X、XII	66キロ	2:09	大型	静岡200 246
	13:00~15:40	車庫～焼津IC～静岡IC～中町～お堀～静岡駅～長沼～東豊田～日本平～東豊田～久能山IC～焼津IC～車庫 13:10 ~ 14:26 14:44 ~ 15:37						
	15:40~16:30	実技後の指導 合否判定 給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15:40 ~ 16:30						

山間部教習 日本平【清水】上り4/30.5/10 【静岡】上り5/8.5/13.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/15.5/24.6/3.6/7.6/10 【日坂・東山】西⇒東4/25.5/16.5/21 【牧之原】上り5/31下り5/31 【熱海】下り6/4
 日本平【清水】下り4/30.5/8 【静岡】下り5/8.5/10.5/13.5/13.5/13.5/14.5/15.5/15.5/15.5/24.6/3.6/7.6/10 【日坂・東山】西⇒東 5/2 【富士山スカイライン】 5/29 【亀石峠】上り6/4 【梅ヶ島】 6/10
 高速教習 5/21焼津⇒森掛川 5/23富士⇒新静岡 5/24岡部⇒長泉沼津.沼津⇒日本平久能山 5/29焼津⇒富士 5/31焼津牧之原.牧之原⇒焼津 6/7新清水⇒岡部 6/10新静岡⇒岡部

NO.1・2・3・4・5・6 実技総時間	2939キロ	105:06
-------------------------	--------	--------

座学教習実施表 10時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日

運転者に対して行う一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	運転者に対して行う指導13項目	座学時間	実施場所	
2024年7月17日(水)	13:00~14:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:00	社則集(総括編・人事編・総務編) 自動車学校の予定が無は出勤し、事前に内容を読上げて貰っていたので時間短縮	I、II	1:00	本社 商談室	
	14:00~15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:00	社則集(運行編・整備管理編) 自動車学校の予定が無は出勤し、事前に内容を読上げて貰っていたので時間短縮	I、II	1:00	本社 商談室	
	15:15~17:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:45	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・安全運転十則・重大事故撲滅五項目 事故防止五訓・防衛三原則・後退操作五項目・月間事故防止施策・社内規程・出発帰りの挨拶	I、II、IV、VII	1:45	2階 休憩室	
2024年7月19日(金)	13:00~15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:00	日常点検・終業点検の実技指導 仕業終業点呼 非常口脱出訓練 事故発生時の対応と避難訓練	I、II、IV、V、VII	2:00	焼津 車庫内	
	15:15~17:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	1:00	日常点検説明後 実技指導 車両 静岡200か246				
		①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:45	スタンダードマニュアル・運輸安全マネジメント・安全重点施策・健康管理・コンプライアンス	I、II、IX、X	1:45	本社 商談室	
2024年7月21日(日)	9:00~9:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	朝礼 静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・年間事故防止施策・出発帰りの挨拶 後退操作五項目・月間事故防止施策・出発帰着点呼	I、II、IV、VII	0:30	2階 休憩室	
	9:30~11:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	日常点検・終業点検の実技指導 仕業終業点呼 日常点検説明後 実技指導 車両 静岡200か246	IV	2:00	焼津 車庫内	
	13:00~15:00 15:30~16:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ④危険の予測及び回避	1:00 1:30 0:30	高さ・車長・車幅・死角・内輪差・オーバーハング・速度、説明と車庫内で車両を用いて指導 指差確認呼称	III、VII、XII	3:00	焼津 車庫内	
2024年7月25日(木)	9:00~9:20	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:20	朝礼 静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・年間事故防止施策・出発帰りの挨拶 後退操作五項目・月間事故防止施策・出発帰着点呼	I、II、IV、VII	0:20	本社 商談室	
	10:20~12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:20	DVD視聴				
	13:00~14:40	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	1:00	コンプライアンスホットライン・運輸安全マネジメント・昇仙峡事故・点呼、日々安全運行のため	I、II、III、IV	4:20	本社 商談室	
	14:50~15:50	④危険の予測及び回避	1:00	大型車の死角・危険予測運転・ASV、PCS・危険です焦り運転	VII、IX、XI			
	16:00~17:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避 ⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:20 0:20 0:15 0:15 0:20	明るい接遇の基本・接客接遇・運転姿勢とハンドル操作・健康管理について・大型車の死角 アルコール基礎知識・ブースターケーブル・目の動きの経過・事故に伴う責任と初期事故対応 緊急時における対応・事故発生統計・DPFクリーニング・尿素SCRシステム・運転支援装置 交差点での死傷事故を減らす・改善基準・シートベルトに関する社内規程 重大事故五項目(事故例と対策)	I、II、III、IV、V VI、VII、IX、X、XI	1:30	本社 商談室	
2024年7月26日(金)	9:00~9:20	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:20	朝礼 静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・年間事故防止施策・出発帰りの挨拶 後退操作五項目・月間事故防止施策・出発帰着点呼	I、II、IV、VII	0:20	本社 会議室	
	9:20~10:30	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	1:10	社内・社外 ヒヤリハット・事故画像を用いた指導	II、III、VI、VII、XI	2:20	本社 商談室	
	10:50~12:00	④危険の予測及び回避	1:10		XII、XIII			
	13:00~13:20	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:20	初任適性検査結果の指導	VII	0:20	本社 商談室	
	13:20~13:40	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:10 0:10	アルコールスクリーニング検査と基礎知識	IX	0:20	本社 商談室	
15:00~17:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	運転者に対して行う一般的な指導及び監督マニュアル					
	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:30	・バスを運転する心構え・バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと	I、II、III、IV	2:00	本社 商談室		
	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:30	・バスの構造上の特性・乗降中の乗客の安全を確保するために留意すべき事故					
	④危険の予測及び回避	0:30						
						NO.1 座学総時間	24:30	

座学教習実施表 10時間以上

教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	指導13項目	座学時間	実施場所	
2024年7月30日 (火)	10:50~12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	0:20 0:20 0:20 0:10	過去の間間地事故事例 山間地走行に関する操作 (シフトチェンジ・ブレーキ・排気ブレーキ) フェード現象ペーパーロック現象	I、II、III、IV、VI VII	1:10	本社 商談室	
	13:00~14:20 14:40~15:40	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避 ⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:35 0:35 0:35 0:35	運転者に対して行う 一般的な指導及び監督マニュアル ・乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項・運行路線、経路における道路、交通情報の把握 ・危険の予測及び回避並びに緊急時における対処・運転者の運転適性・交通事故に関わる対処方法 ・健康管理の重要性・安全性の向上を図るための装置の適切な運転方法・貸切バスの添乗指導	V、VI、VII、VIII、IX X、XI、XII	2:20	焼津 (営) 休憩室	
2024年8月2日 (金)	13:00~16:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	1:10 1:10 0:40	整備講習 (岩辺整備課長) 日常点検・クラッチディスク・トランスミッション エアコン冷却水取扱い・運転席パネル警告灯・エンジン警告灯対応 ・緊急時の対応、車の部品に合わせた運転エアブレーキの仕組み 冬期DPFマフラー取り扱い・山間部等での適切な運転操作	I、II、III、IV、V VI	3:00	点検 整備工場 本社 会議室	
2024年8月5日 (月)	9:00~11:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	0:30 0:30 0:30 0:30	DVD視聴 危険です！勝手な思い込み運転 ・いすゞエコドライブ 知って得する！アルコールの基礎知識 ・夜間、雨天時に潜む危険	I、II、IV、VII、IX	2:00	本社 商談室	
	13:00~16:00	④危険の予測及び回避	3:00	紙上危険予知トレーニング 紙上危険予知解説・指導 (8/8実施)	III、IV、VII	3:00	本社 商談室	
2024年8月23日 (金)	9:00~12:00	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	3:00	救命救急講習会 (心肺蘇生法・AED・異物除去法及び大出血時の止血法)	VII	3:00	志太 消防本部	
2024年8月26日 (月)	13:00~14:10	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:30 0:40	NEXCO中日本高速道路 交通安全セミナー 高速道路事故状況・危険な場面の防衛運転・緊急時の対応・安全な走行をするため	II、IV、VII、IX、	1:10	本社 会議室	
	14:25~16:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:35 1:00	緊急時対応訓練 重大事故初期対応情報伝達訓練・バス非常口より脱出訓練	VII	1:35	会議室 営業所	
2024年8月28日 (火)	13:00~14:10	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:30 0:40	NEXCO中日本高速道路 交通安全セミナー 高速道路事故状況・危険な場面の防衛運転・緊急時の対応・安全な走行をするため	II、IV、VII、IX、	1:10	本社 会議室	
	14:25~15:40	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:30 0:45	緊急時対応訓練 重大事故初期対応情報伝達訓練・バス非常口より脱出訓練	VII	1:15	会議室 営業所	
	16:20~17:40	⑥ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正	1:20	実技訓練中のドラレコ映像を利用して、運転のクセや行動特性の指導 8/9・15・18 青葉町・駿河区小坂・瀬戸新屋東・中島交差点・道悦交差点・築地街道豊田 6件	XII	1:20	本社 会議室	
2024年8月29日 (水)	13:00~14:10	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:20 0:50	NEXCO中日本高速道路 交通安全セミナー 高速道路事故状況・危険な場面の防衛運転・緊急時の対応・安全な走行をするため	II、IV、VII、IX、	1:10	本社 会議室	
	14:25~16:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:35 1:00	緊急時対応訓練 重大事故初期対応情報伝達訓練・バス非常口より脱出訓練	VII	1:35	会議室 営業所	
2024年9月16日 (月)	14:00~16:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ④危険の予測及び回避	1:20 0:40	車庫内 ハンドル操作・オーバーハング・死角・後退教習	III、IV、V、VII、IX XII	2:00	焼津 (営) 営業所内	
2024年9月23日 (月)	9:30~11:40	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:00	紙上検定試験	I、II、III、IV、VII	2:10	本社 商談室	
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	1:10	160点以上合格 200点中 194点 合格	IX、X			
					①14:45 ②9:50 ③15:35 ④9:00 ⑤1:55 ⑥1:20			
						NO.1・2 座学総時間	52:25	

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か438・静岡200か477・静岡200か1063・静岡200か481
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年7月23日(火)	9:00~16:30	ジャストライン安全研修センター 9:15~10:23 10:45~11:56 13:15~14:27 14:50~15:45 16:02~16:13	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作 指差確認呼称・右左折時の操作・横断歩道操作・側方確認 シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車両周回・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道路車線内走行 車幅長さ高さに配慮した操作 交差点操作	I、II、III、IV V、VII、XII	42キロ	4:37	大型	静岡200 246
	2024年7月29日(月)	ジャストライン安全研修センター 9:20~10:25 10:47~11:54 12:45~14:10 14:40~15:45	クラッチ、ブレーキ、アクセル・ハンドル・シフト操作 指差確認呼称・右左折時一時停止・シフトチェンジ ミラー死角・ハンドル操作・坂道発進・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・後退操作・車線変更・滑らかな発進停止 点呼・終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、XII	29キロ	4:42	大型	静岡200 246
2024年7月31日(水)	9:30~10:20	日常点検・出発点呼 9:30 ~ 10:20	点呼・日常・終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、XII	43キロ	2:34	大型	静岡200 246
	10:40~16:10	車庫～車庫内～車庫 焼津港～焼津港 焼津港～車庫 10: :45~11:50 13:44~14:45 15:05~16:03	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16:10~17:00	終業点検・帰着点呼 16:10 ~ 17:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月1日(木)	9:30~10:10	日常点検・出発点呼 9:30 ~ 10:10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX X、XII	100キロ	3:53	大型	静岡200 246
	10:10~15:30	車庫～車庫出入(3回)～R150～御前崎～金谷御前崎連絡道路～静岡空港～吉田～はばたき橋～築地街道～車庫 10:17~12:22 13:13~14:05 14:32~15:28	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	15:30~16:50	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:30 ~ 16:50	側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更 道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年8月2日(金)	9:00~9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ~ 9:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、XII	60キロ	2:04	大型	静岡200 246
	9:30~12:00	車庫～R150～中島～駒越～三保～駒越～中島～R150～車庫 9:40 ~ 10:46 10:58 ~ 11:56	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	11:35~12:10	終業点検・帰着点呼 12:00 ~ 12:25	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月6日(火)	10:00~10:30	日常点検・出発点呼 9:00 ~ 9:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、XII	110キロ	3:54	大型	静岡200 246
	10:30~16:40	車庫～R1BP～掛川(営)～菊川～浜岡～御前崎～吉田～R150～車庫 10:37~11:44 13:35~14:47 15:05~16:40	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:40~17:10	終業点検・帰着点呼 12:00 ~ 12:25	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					

山間部教習	日本平【清水】上り 日本平【清水】下り	【静岡】上り 【静岡】下り	【日坂・東山】西⇒東 【日坂・東山】東⇒西	NO.1 実技総時間	384キロ	21:44		
-------	------------------------	------------------	--------------------------	------------	-------	-------	--	--

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か438・静岡200か477・静岡200か1063・静岡200か481
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）
 VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適性に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
 X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年8月7日（水）	13:40～14:10	日常点検・出発点呼 13:40 ～ 14:10	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	46キロ	1:59	大型	静岡200 246
	14:20～17:00	車庫～R150～広野～静岡大橋～中島～石田～大谷～稲川～中島～八幡～小川～車庫 車庫内で実技指導 14:25 ～ 16:24 16:25 ～ 17:00	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	17:00～17:40	終業点検・帰着点呼 ドラレコにて直進振り付き指導 17:00 ～ 17:25 17:25 ～ 17:40	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月9日（金）	9:00～9:40	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	93キロ	4:54	大型	静岡200 246
	9:40～16:10	車庫～高岡～島田消防署～若松町～高岡～車庫～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡～大谷～石田～中島～静岡大橋～車庫 9:45 ～ 11:55 13:03 ～ 14:23 14:46～16:10	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:10～17:00	終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月14日（水）	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	93キロ	4:41	大型	静岡200 246
	9:40～16:30	車庫～高岡～島田消防署～若松町～高岡～車庫～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡～大谷～石田～中島～静岡大橋～車庫 9:45 ～ 11:43 13:14 ～ 14:37 15:05～16:25	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:30～17:30	終業点検・帰着点呼 実技後の指導 16:30 ～ 17:10 17:10 ～ 17:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月15日（木）	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	93キロ	4:42	大型	静岡200 246
	9:50～16:20	車庫～高岡～島田消防署～若松町～高岡～車庫～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡～大谷～石田～中島～静岡大橋～車庫 10:00 ～ 11:58 13:05 ～ 14:30 14:55～16:14	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:20～17:40	洗車・給油・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 16:20 ～ 17:10 17:10 ～ 17:45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月18日（日）	8:00～8:30	日常点検・出発点呼 8:00 ～ 8:30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	93キロ	4:14	大型	静岡200 246
	8:30～14:40	車庫～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡～大谷～石田～中島～静岡大橋～車庫～高岡～島田消防署～若松町～高岡～車庫 8:35 ～ 9:50 10:10 ～ 11:26 12:55 ～ 14:38	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	14:40～15:40	給油・終業点検・帰着点呼 実技後の指導（内輪差・ハンドル操作） 14:40 ～ 15:20 15:20 ～ 15:40	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年8月19日（月）	9:20～9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX XII	19キロ	1:05	大型	静岡200 246
	9:50～12:00	車庫～焼津港周回～車庫 指導者運転しながら指導（ハンドル・チェンジ・アクセル・クラッチ・排気操作） 9:55 ～ 11:00 11:10～11:55	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	12:00～12:30	終業点検・帰着点呼 12:00 ～ 12:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					

山間部教習 日本平【清水】上り 【静岡】上り 【日坂・東山】西⇒東
 日本平【清水】下り 【静岡】下り 【日坂・東山】東⇒西
 NO.1・2 実技総時間 821キロ 43:19

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か438・静岡200か477・静岡200か1063・静岡200か481
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）
 VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適性に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
 X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年8月20日（火）	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	143キロ	4:53	大型	静岡200 246
	9:30～16:20	車庫～はばたき橋～静岡空港周回～菊川～掛川(宮)～大東～浜岡～牧之原～静岡空港～吉田～田沼街道～蓮華寺公園～車庫 9:40 ～ 11:38 12:45 ～ 14:17 14:45 ～ 16:18	ミラー死角ハンドルの操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16:20～16:50	終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 16:50						
2024年8月21日（水）	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	108キロ	4:31	大型	静岡200 246
	9:40～15:40	車庫～中島～三保～桜ヶ丘～大曲～東静岡～沓谷～鳥坂～辻～庵原～江尻大和～日の出～清水駅～桜が丘～駒越～中島～車庫 9:45 ～ 11:55 12:50 ～ 14:15 14:34 ～ 15:38	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドルの操作・内輪差外輪差の操作・車線変更 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	15:40～16:30	終業点検・帰着点呼 15:40 ～ 16:10 実技後の指導（内輪差・ハンドル操作） 16:10～16:30						
2024年8月22日（木）	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	122キロ	4:47	大型	静岡200 246
	9:40～16:10	車庫～車庫内～1号BP～富士川～旧1号～旧1号BP～旧1号～清水駅～東静岡～静岡駅～丸子～岡部～焼津駅～車庫 9:42 ～ 11:33 12:30 ～ 13:42 14:10～15:54	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドルの操作・内輪差外輪差の操作・車線変更 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:10～17:10	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 17:00 ～ 17:50 実技後の指導（内輪差・ハンドル操作） 17:50 ～ 17:10						
2024年9月2日（月）	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	106キロ	4:50	大型	静岡200 246
	10:10～16:40	車庫～（北高南西路線）～東静岡～有東坂～日本平～駒越～日本平～有東坂～南西部～丸子～玉露の里～三輪～車庫 10:18 ～ 11:38 12:25 ～ 13:45 14:10 ～ 15:38 15:57 ～ 16:39	ミラー死角・ハンドルの操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
	16:40～17:30	給油・終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:10 実技後の指導（目線を遠くも確認・山間部ハンドル操作） 17:10 ～ 17:20						
2024年9月3日（火）	13:00～13:30	日常点検・出発点呼 13:00 ～ 13:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	98キロ	3:14	大型	静岡200 438
	9:30～17:10	車庫～築地～R1島田～金谷～静岡空港～東山～R1～掛川駅～掛川IC～焼津IC～車庫 13:45 ～ 15:01 15:15 ～ 17:08	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	17:10～17:40	給油・終業点検・帰着点呼 17:10 ～ 17:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年9月4日（水）	11:30～12:00	日常点検・出発点呼 11:30 ～ 12:00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	60キロ	2:36	大型	静岡200 438
	12:45～16:00	車庫～中島～稲川～草薙～桜橋～清水駅～草薙～稲川～中島～車庫 12:57 ～ 14:17 14:35 ～ 15:51	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドルの操作・内輪差外輪差の操作・車線変更 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:00～16:50	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:00 ～ 16:50						

山間部教習 日本平【清水】上り 9/2/9/2 【静岡】上り 【日坂・東山】西⇒東
 日本平【清水】下り 9/2/9/2 【静岡】下り 【日坂・東山】東⇒西 9/3.

高速教習 9/3掛川⇒焼津

NO.1・2・3
 実技総時間 1458キロ 68:10

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か438・静岡200か477・静岡200か1063・静岡200か481
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年9月6日 (金)	9:10～9:40	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	81キロ	3:23	大型	静岡200 477
	9:40～16:10	実技前指導 車庫～車庫内～中島～稲川～東静岡 東静岡～日本平～東豊田～日本平～東豊田～中島～車庫 9:40～10:10 10:17～11:12 指導者運転し日本平指導 13:10～14:28 15:00～16:10	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16:10～17:10	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:10	車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					
2024年9月9日 (月)	9:30～10:20	日常点検・出発点呼 実技前指導 (高速走行・山間部走行) 9:30 ～ 10:20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	119キロ	4:20	大型	静岡200 1063
	10:20～16:00	車庫～焼津IC～日本平IC～日本平～東豊田～日本平～東豊田～日本平～東豊田～日本平～東豊田～日本平IC～焼津IC～車庫 10:22 ～ 12:16 13:10 ～ 14:40 15:00 ～ 15:56	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:00～17:30	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 実技後指導 (高速走行・山間部走行) 16:00 ～ 17:00 17:00 ～ 17:30	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年9月10日 (火)	10:00～10:30	日常点検・出発点呼 10:00 ～ 10:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	230キロ	4:43	大型	静岡200 246
	10:40～16:20	車庫～焼津IC～日本平IC～日本平～日本平IC～日本坂PA～各SA・PA～三ヶ日JCT～新東名～浜松SA・各PA～岡部IC～車庫 10:41 ～ 12:33 13:10 ～ 14:56 15:11 ～ 16:16	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:20～17:20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 17:20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年9月11日 (水)	11:00～11:30	日常点検・出発点呼 11:00 ～ 11:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	152キロ	2:49	大型	静岡200 481
	12:30～15:50	車庫～焼津IC～各SA・PA～愛鷹PA～沼津IC～各SA・PA～焼津IC～車庫 12:30 ～ 13:50 14:17 ～ 15:46	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	15:50～17:30	洗車・給油・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 (高速流入流出・車線変更・右左折一時停止) 15:50 ～ 16:50 16:50 ～ 17:30	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2024年9月13日 (金)	13:30～14:00	日常点検・出発点呼 13:30 ～ 14:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	149キロ	4:50	大型	静岡200 477
	14:10～20:20	車庫～はばたき橋～空港～菊川駅～掛川(當)～旧R1～吉田IC～日本平PA～清水IC～鳥坂～北高(南西)～静岡IC～焼津IC～車庫 14:15 ～ 15:45 16:40 ～ 18:16 18:32 ～ 20:16	高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・ミラー死角・ハンドル操作・右左折時の操作 夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない					
	20:20～21:20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 20:20 ～ 21:20	内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年9月19日 (木)	11:00～13:10	日常点検 出発点呼 11:00 ～ 12:00 13:00～13:10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	41キロ	1:41	大型	静岡200 1063
	13:10～16:30	車庫～中島～大谷～池田～聖一色～日本平～聖一色～東静岡 13:15 ～ 14:56	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車線変更 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道幅に合わせた運転 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16:30～17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:30 ～ 17:10	車両周回確認・山間部登り坂・ハンドル・シフトチェンジ操作 下り坂ハンドル・シフトダウン・カーブ減速・排気ブレーキ操作					

山間部教習 日本平【清水】上り 9/2/9/2. 【静岡】上り 9/6.9/6.9/9.9/9.9/9.9/10.9/19 【日坂・東山】西⇒東
 日本平【清水】下り 9/2/9/2. 【静岡】下り 9/6.9/6.9/9.9/9.9/9.9/10.9/19 【日坂・東山】東⇒西 9/3.

高速教習 9/3掛川⇒焼津 9/9焼津⇒日本平⇒焼津 9/10焼津⇒日本平⇒東名(各SA・PA)⇒三ヶ日JCT⇒新東名(各SA・PA)⇒岡部 9/11焼津IC⇒沼津IC⇒焼津IC 9/13吉田IC⇒清水IC 静岡IC⇒焼津IC

NO.1・2・3・4
 実技総時間 2230キロ 89:56

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年7月17日～9月30日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か438・静岡200か477・静岡200か1063・静岡200か481
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.5

v

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年9月23日(月)	13:00~13:30	日常点検・出発点呼 13:00 ~ 13:30	点呼・日常・終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	45キロ	1:53	大型	静岡200 481
	13:30~15:50	車庫～広野～中島～大谷～競輪場～曲金～長沼～東静岡～柚木～南西部～静岡大橋～下川原～広野～車庫 13:30 ~ 14:29 14:50 ~ 15:44	クラッチ・ブレーキ・アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	15:50~16:20	洗車・終業点検・帰着点呼 15:50 ~ 16:20	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年9月24日(火)	11:30~12:00	日常点検・出発点呼 11:30 ~ 12:00	路上検定試験(常務・所長・教官)	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	67キロ	2:21	大型	静岡200 477
	13:30~16:10	車庫～焼津IC～静岡IC～中島～西島～SBS通～東豊田～日本平～東豊田～石田～静岡駅南口～南西部～静岡IC～焼津IC～車庫 13:30 ~ 14:39 14:53 ~ 16:05	合格					
	16:10~17:00	実技後の指導 合否判定 給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:10 ~ 17:00						

山間部教習 日本平【清水】上り 9/2.9/2. 【静岡】上り 9/6.9/6.9/9.9/9.9/9.9/10.9/19.9/24 【日坂・東山】西⇒東
 日本平【清水】下り 9/2.9/2. 【静岡】下り 9/6.9/6.9/9.9/9.9/9.9/10.9/19.9/24 【日坂・東山】東⇒西 9/3.

NO.1・2・3・4・5
 実技総時間 2342キロ 94:10

高速教習 9/3掛川⇒焼津 9/9焼津⇒日本平⇒焼津 9/10焼津⇒日本平⇒東名(各SA・PA)⇒三ヶ日JCT⇒新東名(各SA・PA)⇒岡部 9/11焼津IC⇒沼津IC⇒焼津IC 9/13吉田IC⇒清水IC 静岡IC⇒焼津IC 9/24焼津IC⇒静岡IC 静岡IC⇒焼津IC

座学教習実施表 10時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年9月17日～11月11日

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験)

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	運転者に対して行う指導13項目	座学時間	実施場所	
2024年9月17日 (火)	11:00～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:00	社則集 (総括編・人事編・総務編)	I、II	1:00	本社 会議室	
	13:00～15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	社則集 (運行編・整備管理編)	I、II	2:00	本社 商談室	
	15:30～17:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	1:00 1:00	指差確認呼称・後退操作五項目・年間、月間事故防止目標 日常、終業点検・始業終業点呼・右左折時一時停止 車庫内施設確認	I、II、III、IV、VII	2:00	本社 商談室	
2024年9月19日 (木)	11:00～12:00	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	1:00	実際に車両で始業点検教習 車両 1063	II	1:00	焼津 営業所	
2024年9月24日 (月)	9:00～9:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・年間事故防止施策・出発帰りの挨拶 後退操作五項目・月間事故防止施策・出発帰着点呼	I、II、IV、VII	0:30	本社 会議室	
	9:40～10:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:20 0:30	スタンダードマニュアル・運輸安全マネジメント・安全重点施策・健康管理・コンプライアンス	I、II、IX、X	0:50	本社 会議室	
	10:40～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:10	明るい接遇の基本・接客接遇・運転姿勢とハンドル操作・健康管理について・大型車の死角	I、II、III、IV、V VI、VII、IX、X、XI	1:20	本社 会議室	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:20	アルコール基礎知識・ブースターケーブル・目の動きの経過・事故に伴う責任と初期事故対応				
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:20	緊急時における対応・事故発生統計・DPFクリーニング・尿素SCRシステム・運転支援装置				
④危険の予測及び回避	0:10	交差点での死傷事故を減らす・改善基準・シートベルトに関する社内規程						
⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:20	重大事故五項目 (事故例と対策)						
2024年9月26日 (木)	9:20～11:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	DVD視聴	I、II、III、IV、V VII、IX、X、XI	6:10	本社 商談室	
	13:10～16:20	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	2:00	危険です！勝手な思い込み・エコドライブ・アルコール基礎知識・夜間、雨天時に潜む危険				
	16:30～17:20	④危険の予測及び回避	1:40	昇仙峡事故・コンプライアンス、ホットライン・運輸安全マネジメント・点呼、日々の安全運行				
		⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:30	大型車の死角・危険予測運転・ASV、PCS・危険です！焦り運転・危険予測運転				
2024年10月3日 (木)	9:30～11:00	⑥ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正	1:30	実技訓練中のドラレコ映像を利用して、運転のクセや行動特性の指導 10/3 吉田初倉 10/3 焼津野秋・中野新田・中村町・東岡大橋・吉川・小坂 7件	XII	1:30	本社 会議室	
	11:00～12:00	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:20	社内・社外 ヒヤリハット・事故画像を用いた指導	II、III、VI、VII、XI XII、XIII	1:00	本社 会議室	
		④危険の予測及び回避	0:40					
	13:00～13:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	初任適性検査結果の指導	VII	0:30	2階 休憩室	
	13:30～13:50	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:10	アルコールスクリーニング検査と基礎知識	IX、X	0:20	2階 休憩室	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:10					
	13:50～14:10	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:20	健康診断結果による健康管理指導 SAS・CPAPに関しての指導	IX、X	0:20	2階 休憩室	
	14:10～15:25	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:15	運転者に対して行う 一般的な指導及び監督マニュアル ・バスを運転する心構え・バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと ・バスの構造上の特性・乗降中の乗客の安全を確保するために留意すべき事故	I、II、III、IV	1:15	2階 休憩室	
		②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:20					
③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項		0:20						
15:40～17:40	④危険の予測及び回避	0:20	運転者に対して行う 一般的な指導及び監督マニュアル ・乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項・運行路線、経路における道路、交通情報の把握 ・危険の予測及び回避並びに緊急時における対処・運転者の運転適性・交通事故に関わる対処方法 ・健康管理の重要性・安全性の向上を図るための装置の適切な運転方法・貸切バスの添乗指導	V、VI、VII、VIII、IX X、XI、XII	2:00	2階 休憩室		
	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30						
	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:30						
	④危険の予測及び回避	0:30						
	⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:30						
						NO.1 座学総時間	21:45	

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年9月17日～11月11日
 教習車両 静岡200か1063・静岡200か478・静岡200か481・静岡200か1031・静岡200か246・静岡200か477・静岡か1054
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.1

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年9月19日 (木)	11:00～13:10	日常点検 出発点呼 11:00 ～ 12:00 13:00～13:10	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作 指差確認呼称・右左折時の操作・横断歩道操作・側方確認	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	38キロ	1:23	大型	静岡200 1063
	13:10～16:30	東静岡～南幹線～相生町～入船～駒越～中島～車庫 15:05 ～ 16:28	シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車両周回・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道路車線内走行					
	16:30～17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:30 ～ 17:10	車幅長さ高さに配慮した操作 交差点操作					
2024年9月27日 (金)	10:00～10:40	日常点検・出発点呼 10:00 ～ 10:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	101キロ	3:04	大型	静岡200 478
	10:40～15:30	車庫～築地～はばたき橋～静岡空港～牧之原～菊川～掛川(営)～エコパ～BP1号～焼津(営) 10:48 ～ 11:43 12:40 ～ 13:25 14:03 ～ 15:27	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	15:30～16:10	給油・終業点検・帰着点呼 15:30 ～ 16:10	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月1日 (火)	9:10～10:50	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 10:50	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作 指差確認呼称・右左折時の操作・横断歩道操作・側方確認	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	102キロ	4:36	大型	静岡200 1031
	10:50～16:30	車庫～南西路線～東静岡～中吉田～BP～清水IC西～清水駅東～三保～桜ヶ丘～大曲～東静岡～南西路線～車庫 10: :00～11:28 12:32～13:10 13:28～14:43 15:08～16:27	シフトチェンジ・滑らかな発進停止・車両周回・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・道路車線内走行					
	16:30～17:30	終業点検・帰着点呼 実技後の指導 (交差点・車線内走行・ハンドル・ブレーキ操作) 16:30 ～ 17:10 17:10～17:40	車幅長さ高さに配慮した操作 交差点操作					
2024年10月4日 (金)	9:10～9:50	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	101キロ	4:31	大型	静岡200 481
	10:50～16:20	車庫～南西路線～長沼～日本平～草薙競技場～大曲～庵原球場～BP唐瀬IC～お堀～丸子～岡部～焼津駅～車庫 9:55～11:50 13:10～14:11 14:40～16:15	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更・後退操作					
	16:20～17:45	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 (交差点内輪差・車線内走行・ハンドル・ブレーキ操作) 16:20 ～ 17:20	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行・踏切操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月7日 (月)	10:00～10:40	日常点検・出発点呼 10:00 ～ 10:40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	125キロ	4:09	大型	静岡200 481
	10:50～16:20	車庫～中央路線～東静岡～長沼～東豊田～日本平～村松～袖師～1号BP～富士川～新富士～旧1号～1号BP～内容IC～車庫 10:50～11:47 12:40 ～ 14:05 14:25 ～ 16:12	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更・後退操作					
	16:20～17:20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 (交差点内輪差・車線内走行・ハンドル・ブレーキ操作) 16:20 ～ 17:20	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行・踏切操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月8日 (火)	9:40～10:15	日常点検・出発点呼 9:40 ～ 10:15	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	113キロ	3:53	大型	静岡200 1031
	10:15～15:40	車庫～R150～吉田～御前崎～浜岡～菊川IC前～掛川(営)～東山～旧1号～築地街道～車庫 10:25～11:43 12:40 ～ 13:50 14:13 ～ 15:38	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更・後退操作					
	15:40～17:00	給油・終業点検・帰着点呼 実技後の指導 (排気・車線内走行・ハンドル・ブレーキ操作) 15:40 ～ 16:20 16:20 ～ 17:00	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行・踏切操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
山間部教習	日本平【清水】上り 【静岡】上り 10/4/10/7 【日坂・東山】西→東 10/8 日本平【清水】下り 10/7 【静岡】下り 10/4 【日坂・東山】東→西			NO.1 実技総時間	580キロ	21:36		

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年9月17日～11月11日
 教習車両 静岡200か1063・静岡200か478・静岡200か481・静岡200か1031・静岡200か246・静岡200か477・静岡か1054
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）
 VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適性に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
 X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.2

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年10月10日（木）	13:20～14:00	日常点検・出発点呼 13:20 ～ 14:00	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	38キロ	2:00	大型	静岡200 246
	14:10～16:10	車庫～車庫内～支援島田ルート～車庫内～車庫 車庫内はハンドル・後退操作 14:10 ～ 16:10	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:10～17:40	給油・終業点検・帰着点呼 実技後の指導（排気・車線内走行・ハンドル・ブレーキ・ES操作） 16:10 ～ 16:50 16:50 ～ 17:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年10月14日（月）	9:40～10:15	日常点検・出発点呼 9:40 ～ 10:15	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	92キロ	4:05	大型	静岡200 246
	10:20～16:10	車庫～南西路線～東静岡～小鹿～東豊田～日本平～村松～日の出～清水駅～村松～日本平～東豊田～大谷～車庫 10:25～11:47 12:41～13:57 14:26～16:03	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	16:10～17:00	終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:00	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月15日（火）	9:40～10:20	日常点検・出発点呼 9:40 ～ 10:20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	102キロ	4:47	大型	静岡200 478
	10:30～16:50	車庫～南西路線～東静岡～小鹿～東豊田～日本平～日の出～清水駅～駒越～日本平～東豊田～大谷～南西路線復路～車庫 10:35 ～ 12:33 13:20 ～ 14:23 14:59 ～ 16:45	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	16:50～17:30	終業点検・帰着点呼 16:50 ～ 17:30	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月16日（水）	10:30～11:00	日常点検・出発点呼 10:30 ～ 11:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	57キロ	2:26	大型	静岡200 478
	13:40～16:20	日本平～村松～清水駅～村松～日本平～東豊田～小鹿～南西路線復路～車庫 10:00 ～ 11:58 13:05 ～ 14:30 14:55～16:14	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	16:20～17:00	給油・終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 17:00	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月17日（木）	13:00～13:30	日常点検・出発点呼 13:00 ～ 13:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	65キロ	2:46	大型	静岡200 478
	13:30～16:30	車庫～南西路線往路～鳥坂～南西路線復路～車庫 13:35 ～ 16:21	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:30～17:20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:30 ～ 17:20	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年10月18日（金）	14:00～14:30	日常点検・出発点呼 14:00 ～ 14:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	64キロ	3:06	大型	静岡200 246
	14:30～19:30	車庫内ブレーキ・クラッチ・アクセル操作 車庫～支援焼津路線～八幡～大谷～東静岡～東新田～広野～車庫 14:50 ～ 15:50 16:00～18:05 18:27～19:28	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	12:00～12:30	終業点検・帰着点呼 12:00 ～ 12:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
山間部教習	日本平【清水】上り 10/14.10/15/10/16 【静岡】上り 10/4.10/7.10/14/10/15 【日坂・東山】西→東 10/8 日本平【清水】下り 10/7.10/14.10/15/10/16 【静岡】下り 10/4.10/14.10/15/10/16 【日坂・東山】東→西			NO.1・2 実技総時間	998キロ	40:46		

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年9月17日～11月11日
 教習車両 静岡200か1063・静岡200か478・静岡200か481・静岡200か1031・静岡200か246・静岡200か477・静岡か1054
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.3

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年10月24日 (木)	10:00～10:30	日常点検・出発点呼 10:00 ～ 10:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	88キロ	4:01	大型	静岡200 477
	10:30～15:50	車庫～築地～支援焼津路線 2周～三ヶ名～車庫～築地～支援焼津路線 2周～三ヶ名～車庫 10:30 ～ 12:25 13:35 ～ 15:41	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	15:50～17:45	終業点検・帰着点呼 15:50 ～ 16:20 実技後の指導 (内輪差・ハンドル・ブレーキ・排気操作) 17:00～17:45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
2024年10月25日 (金)	10:00～10:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 10:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	154キロ	2:41	大型	静岡200 1031
	10:40～15:50	車庫～焼津IC～全SA・PA～沼津IC～愛鷹PA～全SA・PA～日本坂PA～焼津IC～車庫 10:45 ～ 12:12 13:30 ～ 14:28 15:28 ～ 15:44	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	15:50～16:20	給油・終業点検・帰着点呼 15:50 ～ 16:20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2024年10月28日 (月)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	58キロ	1:55	大型	静岡200 1063
	10:10～15:20	東静岡～柚木～小鹿～東豊田～日本平 日本平～上力町～万生町～袖師～清水IC～焼津IC～車庫 11:17 ～ 11:58 14:00 ～ 15:14	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	15:20～16:10	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15:20 ～ 16:10	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年10月29日 (火)	9:20～9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	256キロ	5:14	大型	静岡200 1063
	9:50～16:10	車庫～焼津IC～愛鷹PA～沼津IC～函南～熱海～伊東～大仁～長岡～函南～長泉沼津IC～岡部IC～車庫 9:50～11:05 11:25～13:26 14:05 ～ 16:03	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:10～17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 17:10	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月4日 (月)	9:10～10:10	日常点検・出発点呼 9:10 ～ 10:10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	52キロ	2:27	大型	静岡200 246
	10:10～16:20	車庫～南西路線～東静岡～小鹿～東豊田～日本平～聖一色～東静岡 10:17～11:38 12:20 ～ 13:26	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	16:20～17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 17:10	道幅に合わせた運転・車両周囲確認・定足走行 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月8日 (金)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	53キロ	2:08	大型	静岡200 1054
	10:20～16:50	日本平～聖一色～東豊田～日本平～東豊田～聖一色～日本平 静岡SA～岡部IC～車庫 11:29 ～ 12:17 13:11 ～ 14:01 16:10 ～ 16:42	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:50～17:20	給油・終業点検・帰着点呼 16:50 ～ 17:20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					

山間部教習 日本平【清水】上り 10/14.10/15.10/16 【静岡】上り 10/4.10/7.10/14.10/15.10/28.11/4.11/8.11/8 【日坂・東山】西→東 10/8
 日本平【清水】下り 10/7. 10/14.10/15.10/16.10/28 【静岡】下り 10/4.10/14.10/15.10/16.11/4.11/8.11/8 【日坂・東山】東→西 【熱海下り】10/29 【亀石峠上り】10/29
 高速教習 10/25焼津⇒沼津⇒焼津10/28清水⇒焼津 10/29焼津IC⇒沼津IC 長泉沼津IC⇒岡部IC 11/8静岡SA⇒岡部IC

NO.1・2・3
 実技総時間 1659キロ 59:12

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年9月17日～11月11日
 教習車両 静岡200か1063・静岡200か478・静岡200か481・静岡200か1031・静岡200か246・静岡200か477・静岡か1054
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.4

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2025年11月11日 (月)	8:00～8:40	日常点検・出発点呼 指導者確認指導 8:00 ～ 8:40	9:10～9:30 暗記項目 路上検定試験 (常務・所長・教官) 合格	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	66キロ	2:29	大型	静岡200 477
	9:10～12:50	車庫～焼津IC～静岡IC～中島～西島～SBS通～東豊田～日本平～東豊田～石田～静岡駅南口～南安部～静岡IC～焼津IC～車庫 9:40 ～ 10:50 11:05 ～ 12:24						
	13:35～14:30	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 13:35 ～ 14:30						

山間部教習 日本平【清水】上り 10/14.10/15.10/16 【静岡】上り 10/4.10/7.10/14.10/15.10/28.11/4.11/8.11/8.11/11 【日坂・東山】西⇒東 10/8
 日本平【清水】下り 10/7。10/14.10/15.10/16.10/28 【静岡】下り 10/4.10/14.10/15.10/16.11/4.11/8.11/8.11/11 【日坂・東山】東⇒西 【熱海下り】10/29 【亀石峠上り】10/29
 高速教習 10/25焼津⇒沼津⇒焼津10/28清水⇒焼津 10/29焼津IC⇒沼津IC 長泉沼津IC⇒岡部IC 11/8静岡SA⇒岡部IC

NO.1・2・3・4
 実技総時間 1725キロ 61:41

座学教習実施表 10時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年11月1日～11月25日

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の

教習日	時間	座学項目	時間	実施内容	運転者に対して行う指導13項目	座学時間	実施場所	
2024年11月1日 (金)	10:00～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	2:00	社則集 (総括編・人事編・総務編)	I、II	2:00	本社 会議室	
	13:30～15:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	1:30	社則集 (運行編・整備管理編)	I、II	1:30	本社 会議室	
	15:10～16:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:30 0:20	静鉄グループ社是・安全輸送方針・防災基本方針・年間事故防止施策・出発帰りの挨拶 後退操作五項目・年間事故防止施策・出発帰着点呼・指差確認呼称・後退操作五項目 コンプライアンス・安全重点施策・右左折時一時停止・出発帰着点呼	I、II、IV、VII	0:50	本社 会議室	
2024年11月7日 (木)	9:30～10:30	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:30 0:30	スタンダードマニュアル・運輸安全マネジメント・安全重点施策 日常、終業点検・始業終業点呼	I、II、IX、X	1:00	本社 商談室	
	10:30～12:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法	0:20 0:20	明るいう接遇の基本・接客接遇・運転姿勢とハンドル操作・健康管理について・大型車の死角 アルコール基礎知識・プースターケーブル・目の動きの経過・事故に伴う責任と初期事故対応	I、II、III、IV、V	1:30	本社 商談室	
		③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	0:20 0:15	緊急時における対応・事故発生統計・DPFクリーニング・尿素SCRシステム・運転支援装置 交差点での死傷事故を減らす・改善基準・シートベルトに関する社内規程・健康管理	VI、VII、IX、X、XI			
		⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:15	重大事故五項目 (事故例と対策) 点呼簿・指示書				
		①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:10 0:10	アルコールスクリーニング検査と基礎知識・健康診断結果による健康管理指導 山間部事故事例・山間部走行操作・フェード現象・ペーパーロック	III、IX、X			
	14:00～14:20	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項	0:10 0:10	山間部事故事例・山間部走行操作・フェード現象・ペーパーロック	III、IX、X	0:20	本社 商談室	
14:20～15:30 15:45～16:10	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避 ⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:15 0:20 0:20 0:20 0:20	運転者に対して行う 一般的な指導及び監督マニュアル ・バスを運転する心構え・バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと ・バスの構造上の特性・乗降中の乗客の安全を確保するために留意すべき事故 ・乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項・運行路線、経路における道路、交通情報の把握 ・危険の予測及び回避並びに緊急時における対処・運転者の運転適性・交通事故に関わる対処方法 ・健康管理の重要性・安全性の向上を図るための装置の適切な運転方法・貸切バスの添乗指導	I、II、III、IV V、VI、VII、VIII、IX X、XI、XII	1:35	本社 商談室		
16:10～17:30	③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	0:20 1:00	社内・社外 ヒヤリハット・事故画像を用いた指導	II、III、VI、VII、XI XII、XIII	1:20	本社 会議室		
2024年11月11日 (月)	14:00～16:20	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項 ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避 ⑤安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法	0:20 0:30 0:30 0:40 0:20	ASV、PCS アルコール基礎知識 昇仙峡転落事故 大型車の死角 夜間、雨天時に潜む危険 昇仙峡転落事故	I、II、III、IV、V VII、IX、X、XI	2:20	本社 商談室	
2024年11月13日 (水)	15:30～16:00	①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項	0:30	初任適性検査結果の指導	VII	0:30	本社 商談室	
2024年11月15日 (金)	13:00～15:30	②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ④危険の予測及び回避	1:00 0:40 0:50	整備講習 (岩辺整備課長) 日常点検・クラッチディスク・トランスミッション 冷却水・運転席パネル警告灯・緊急時の対応、車の部品に合わせた運転 あざみライン事故を受け山間部等での適切な運転操作	I、II、III、IV、V VI	2:30	本社 会議室	
2024年11月18日 (月)	9:00～11:30	④危険の予測及び回避	2:30	紙上危険予知トレーニング 紙上危険予知解説・指導	III、IV、VII	2:30	本社 商談室	
						NO.1 座学総時間	17:55	

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年11月1日～11月25日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か913・静岡200か1063・静岡200か1054・静岡200か477・静岡200か478
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.1

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年11月4日(月)	9:10~10:10	日常点検・出発点呼 9:10 ~ 10:10	点呼・日常・終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	49キロ	2:13	大型	静岡200 246
	10:10~16:20	東静岡南口～南幹線～清水駅東口～清水駅東口～大曲～東静岡駅北口～南西路線～広野～車庫 13:35 ~ 14:40 15:00 ~ 16:18	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:20~17:10	給油・終業点検・帰着点呼 16:20 ~ 17:10	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年11月5日(火)	9:30~10:30	日常点検・出発点呼 (日常点検・出発点呼の指導) 9:30 ~ 10:30	点呼・日常・終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	127キロ	4:55	大型	静岡200 913
	10:40~16:40	車庫～北西路線～流通通り～東静岡～流通通り～北西路線～岡部～三輪～焼津駅～車庫～支援焼津ルート～小川～車庫 10:40 ~ 12:30 13:15 ~ 15:10 15:30 ~ 16:40	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更					
	16:40~17:10	終業点検・帰着点呼 (終業点検・帰着点呼の指導) 16:40 ~ 17:10	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2024年11月6日(水)	9:20~9:50	日常点検・出発点呼 9:20 ~ 9:50	点呼・日常・終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	126キロ	5:10	大型	静岡200 1063
	10:00~16:40	車庫～中央路線～東静岡～中央路線～用宗～車庫～島田ルート～はばたき橋～静岡空港～牧之原～榛原～R150～車庫 10:00 ~ 12:00 13:05 ~ 14:55 15:20 ~ 16:40	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	16:40~17:10	終業点検・帰着点呼 16:40 ~ 17:10	実技後の指導 (交差点一時停止・リスク回避・クラッチ操作) 道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行・踏切操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月8日(金)	9:30~10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ~ 10:00	点呼・日常・終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	90キロ	2:25	大型	静岡200 1054
	10:20~16:50	車庫～焼津IC～日本平IC～東豊田～日本平 日本平～南幹線～静岡駅～静岡IC～清水JCT～庵原JCT～静岡SA 10:20 ~ 11:20 14:35 ~ 16:00	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:50~17:20	給油・終業点検・帰着点呼 16:50 ~ 17:20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月12日(火)	8:00~8:30	日常点検・出発点呼 8:00 ~ 8:30	点呼・日常・終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	259キロ	5:45	大型	静岡200 477
	8:30~16:10	車庫～焼津IC～愛鷹PA～沼津IC～十国峠～熱海～伊東～大仁～長岡～長泉沼津～清水PA～焼津IC～車庫 8:30~9:35 9:50~10:45 11:00~12:30 13:30~15:00 15:20 ~ 16:05	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:10~16:40	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:10 ~ 16:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月14日(水)	10:30~11:00	日常点検・出発点呼 10:30 ~ 11:00	点呼・日常・終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	115キロ	3:20	大型	静岡200 477
	11:00~17:10	車庫～築地～谷稲葉～宮脇～掛川(営) 静岡空港～大代～羽鳥～安倍口～鯉ヶ池～流通～内谷～車庫 11:00 ~ 12:00 14:45 ~ 17:05	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認オーバーハング・交差点操作・車線変更					
	17:10~17:40	給油・終業点検・帰着点呼 17:10 ~ 17:40	道幅に合わせた運転・車両周回確認・定足走行・踏切操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					

山間部教習 日本平【清水】上り 【静岡】上り 11/8 【日坂・東山】西⇒東 11/14 【宇佐美上り亀石下り】11/12
 日本平【清水】下り 【静岡】下り 11/8 【日坂・東山】東⇒西 【熱海下り】11/12【熱海峠下り】11/12
 高速教習 11/8焼津IC⇒日本平IC 静岡IC⇒新清水JCT⇒静岡SA 11/12焼津⇒沼津IC 長泉沼津IC⇒新清水JCT⇒焼津IC

NO.1 実技総時間 766キロ 23:48

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2024年11月1日～11月25日
 教習車両 静岡200か246・静岡200か913・静岡200か1063・静岡200か1054・静岡200か477・静岡200か478
 運転者に対して行う一般的な指導及び監督
 I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
 VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
 X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

安全対策室 NO.2

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2024年11月15日 (金)	16:00～16:30	日常点検・出発点呼 16:00 ～ 16:30	ミラー死角・ハンドル操作・右左折時の操作	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	87キロ	2:35	大型	静岡200 246
	16:30～19:30	車庫～焼津IC～日本平PA～清水IC～千代田上土IC～北西復路～羽鳥IC～内谷IC～車庫 16:40～17:10 17:20 ～ 19:25	高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中					
	19:30～20:00	給油・終業点検・帰着点呼 19:30 ～ 20:00	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月20日 (水)	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	267キロ	5:30	大型	静岡200 478
	9:40～16:50	車庫～焼津IC～駒門PA～御殿場IC～仙石原～箱根峠～湯本～乙女峠～御殿場IC～沼津SA～焼津IC～車庫 9:40～11:00 11:15～12:25 13:25～15:10 15:35～16:50	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
	16:50～17:40	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16:50 ～ 17:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2024年11月21日 (木)	10:00～10:30	日常点検・出発点呼 10:00 ～ 10:30	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	90キロ	3:35	大型	静岡200 478
	10:30～15:00	車庫～焼津IC～静岡IC～お堀～長沼～草薙競技場～県立美術館◎～鳥坂～押切～庵原～三保～久能～車庫 10:30 ～ 11:55 12:50 ～ 15:00	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称・排気操作 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・踏切操作					
	15:00～15:50	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15:00 ～ 15:50	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・車線変更 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周囲確認					
2024年11月25日 (月)	11:30～12:00	日常点検・出発点呼 11:30 ～ 12:00	13:00～13:20 暗記項目	I、II、III、IV V、VII、IX、X XII	74キロ	1:39	大型	静岡200 477
	13:30～15:30	車庫～焼津IC～菊川IC～静岡空港～初倉～吉田IC～焼津IC～車庫 13:30 ～ 14:32 14:50 ～ 15:27	路上検定試験 (常務・所長・教官) 合格					
	15:30～16:20	実技後の指導 合否判定 終業点検・帰着点呼 15:30 ～ 16:20						

山間部教習 日本平【清水】上り 【静岡】上り 11/8 【日坂・東山】西→東 11/14 【宇佐美上り亀石下り】11/12 【箱根】11/20乙女峠⇒仙石原⇒元箱根⇒箱根新道⇒宮ノ下⇒乙女峠

日本平【清水】下り 【静岡】下り 11/8 【日坂・東山】東→西 【熱海下り】11/12【熱海峠下り】11/12

高速教習 11/8焼津IC⇒日本平IC 静岡IC⇒新清水JCT⇒静岡SA 11/12焼津⇒沼津IC 長泉沼津IC⇒新清水JCT⇒焼津IC 11/20焼津IC⇒御殿場IC 御殿場IC⇒新清水JCT⇒焼津IC 11/21焼津⇒静岡

NO.1・2 実技総時間 1284キロ 37:07